

ふたなり精魔法使い
アオイは負けたくない！



変身後(仮)

精魔界から来たアレ



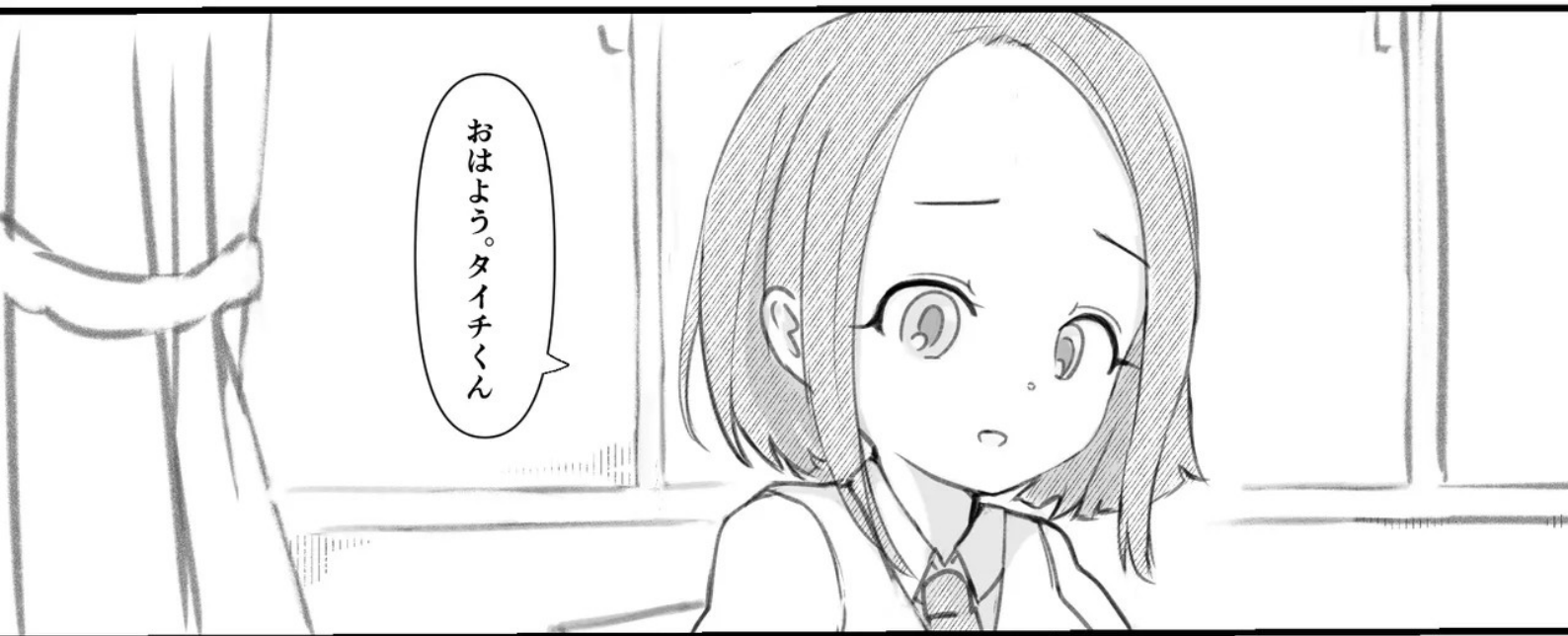
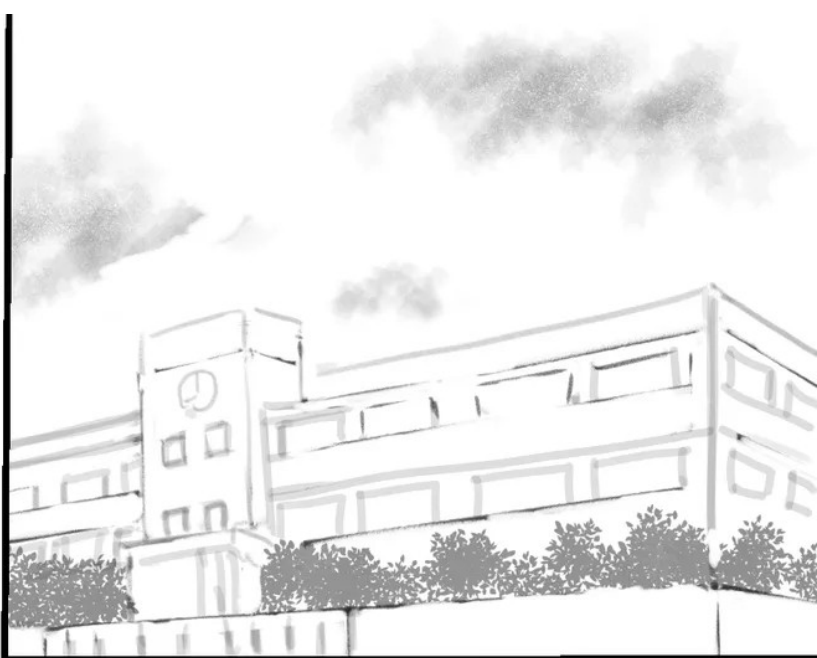
精魔界を封印するため
"アレ"をする必要女がある
でも封印しておくには条件がある





女性用
スポーツ
ボクサー
ショーツ

普段着はキュロジット





私をもっとちゃんと話を聞いてあげていれば...

ツバキちゃんは何も言わなかったけど最近ずっと何かに悩んでるみたいだった...



俺たちになにも言わないで突然消えちまうなんて何があったんだ...



私たちは子供の頃から仲の良い幼なじみだった

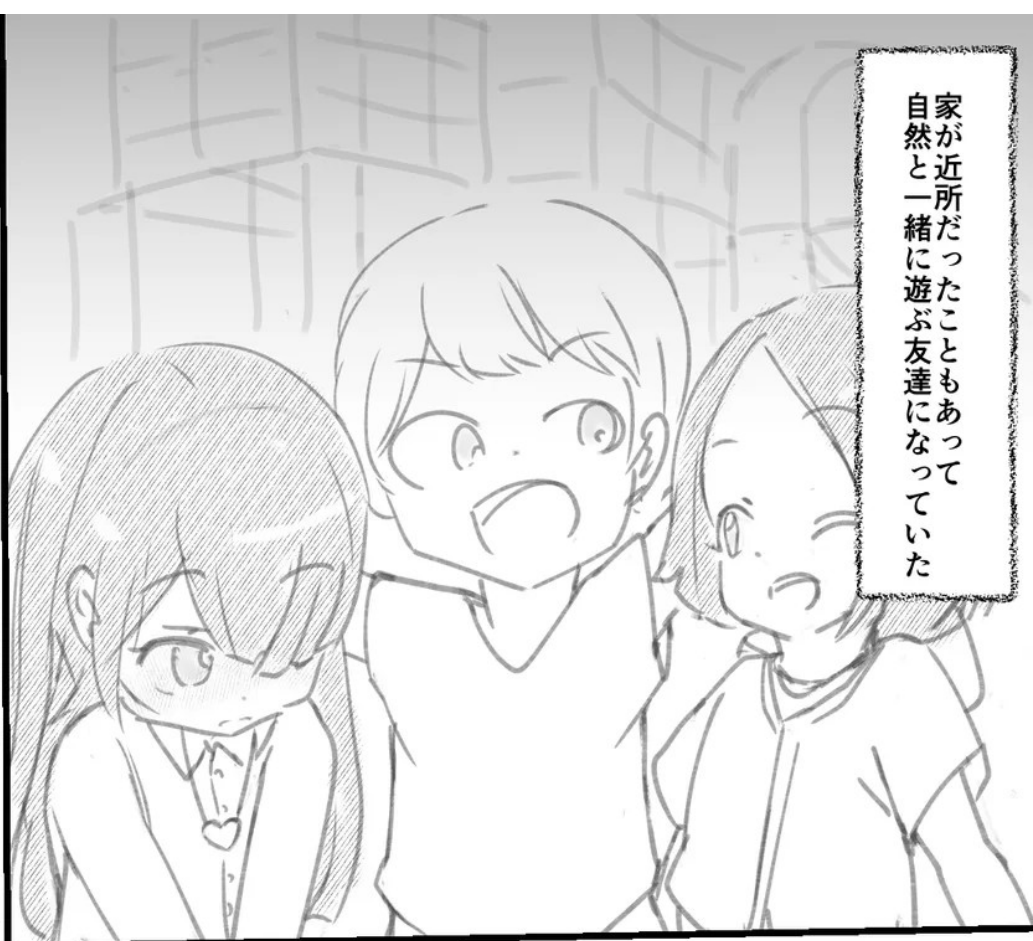


アオイのせいじゃない

変に自分を責めるなよ

...

家が近所だったこともあって
自然と一緒に遊ぶ友達になっていた



そんな彼女が、ある日を境に私たちの前からいなくなった

搜索願いは出されているけど、彼女の行方は分からないままだ



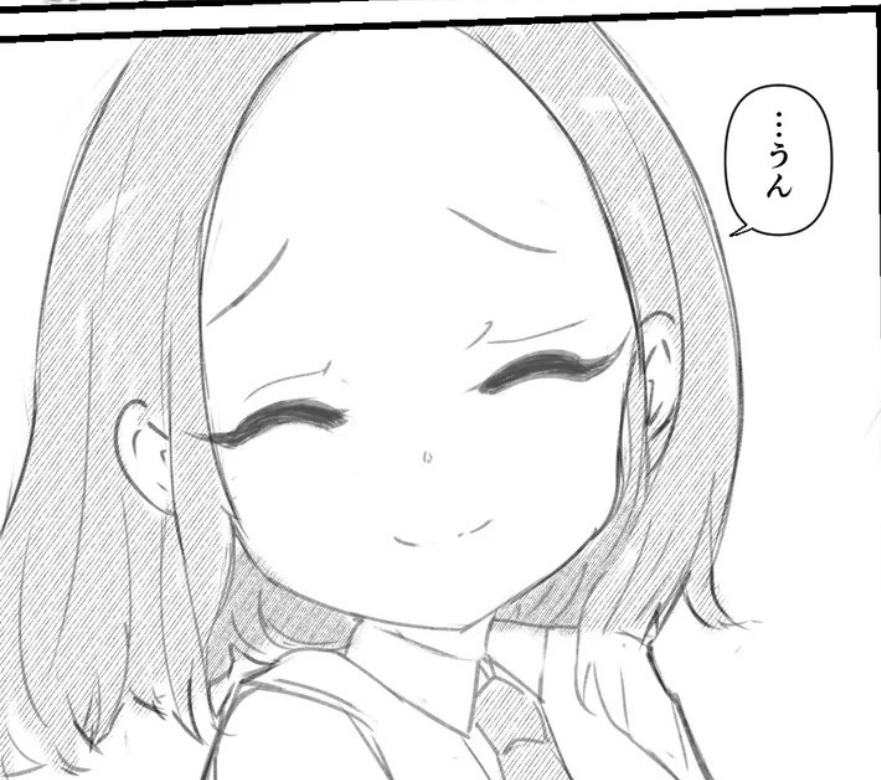
私たちに出来ることって
何かないのかな…



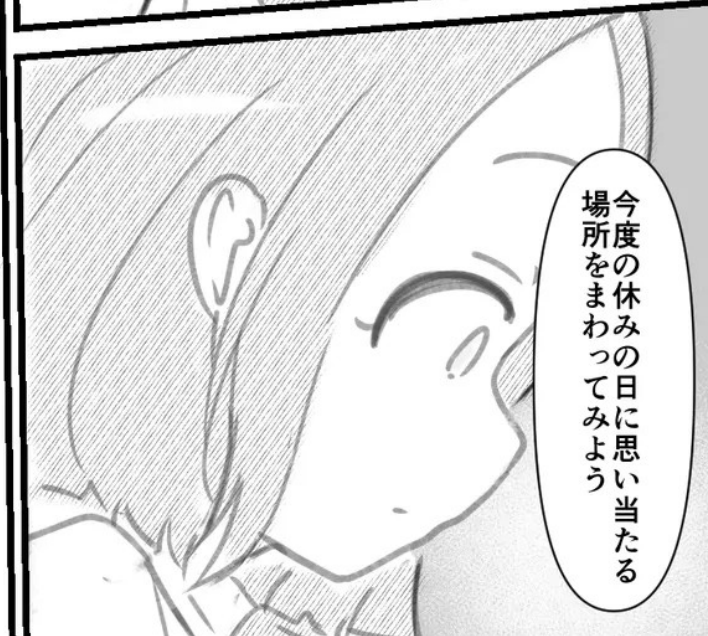
アイツのために何か
したいのは俺も一緒だよ



…うん

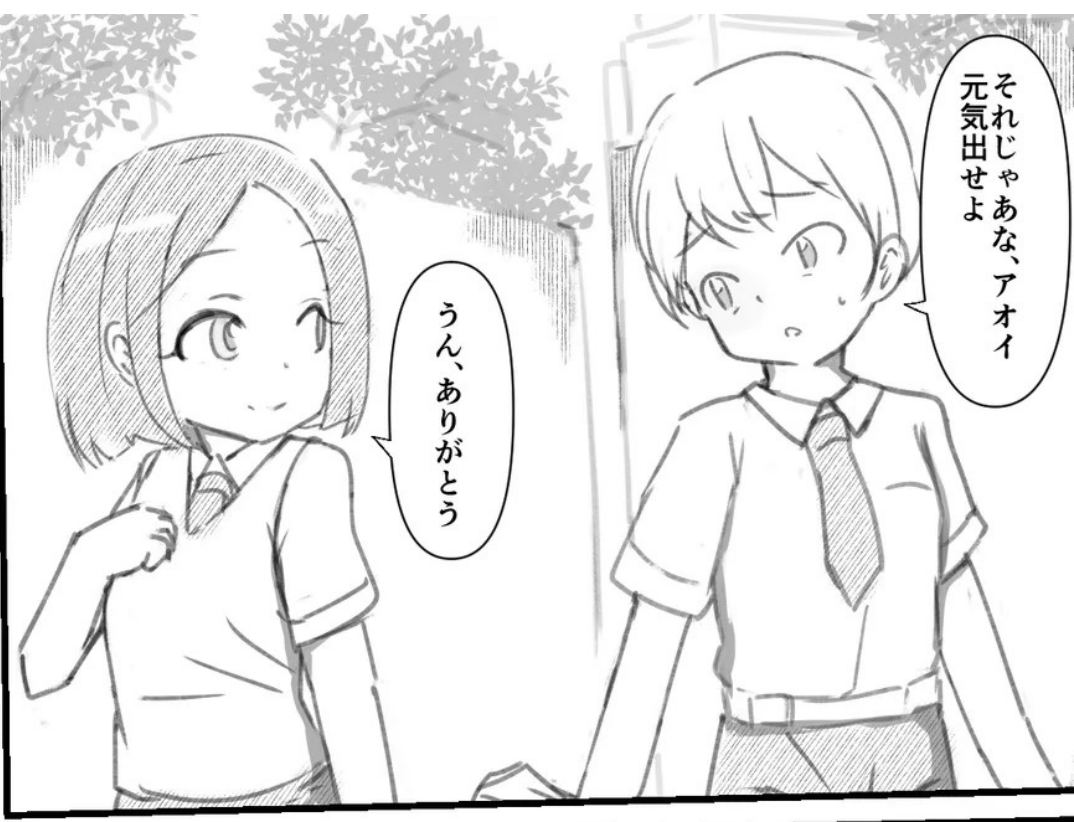


今度の休みの日に思い当たる
場所をまわってみよう



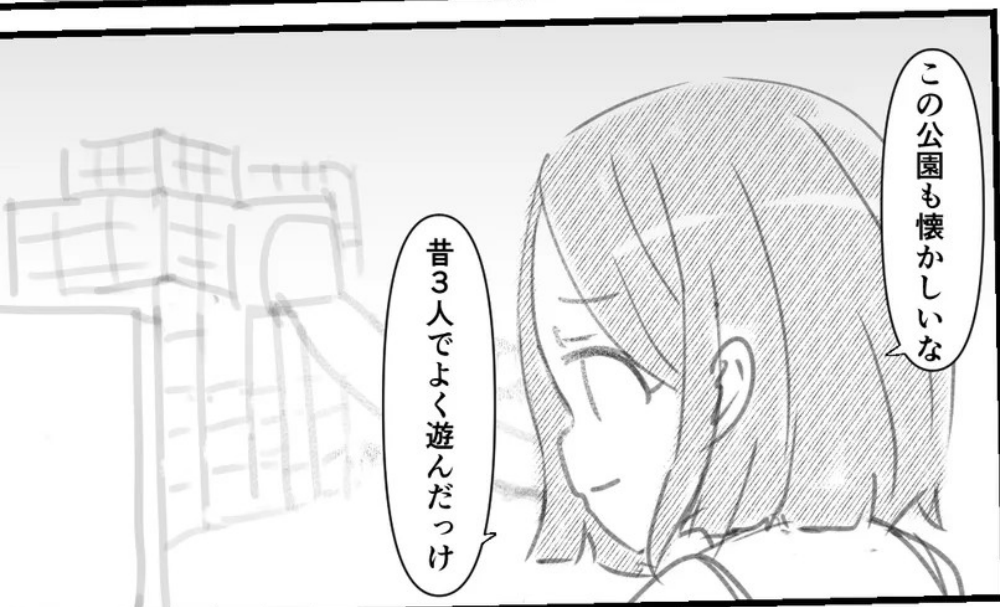


本当にどこに行っちゃったの
ツバキちゃん…



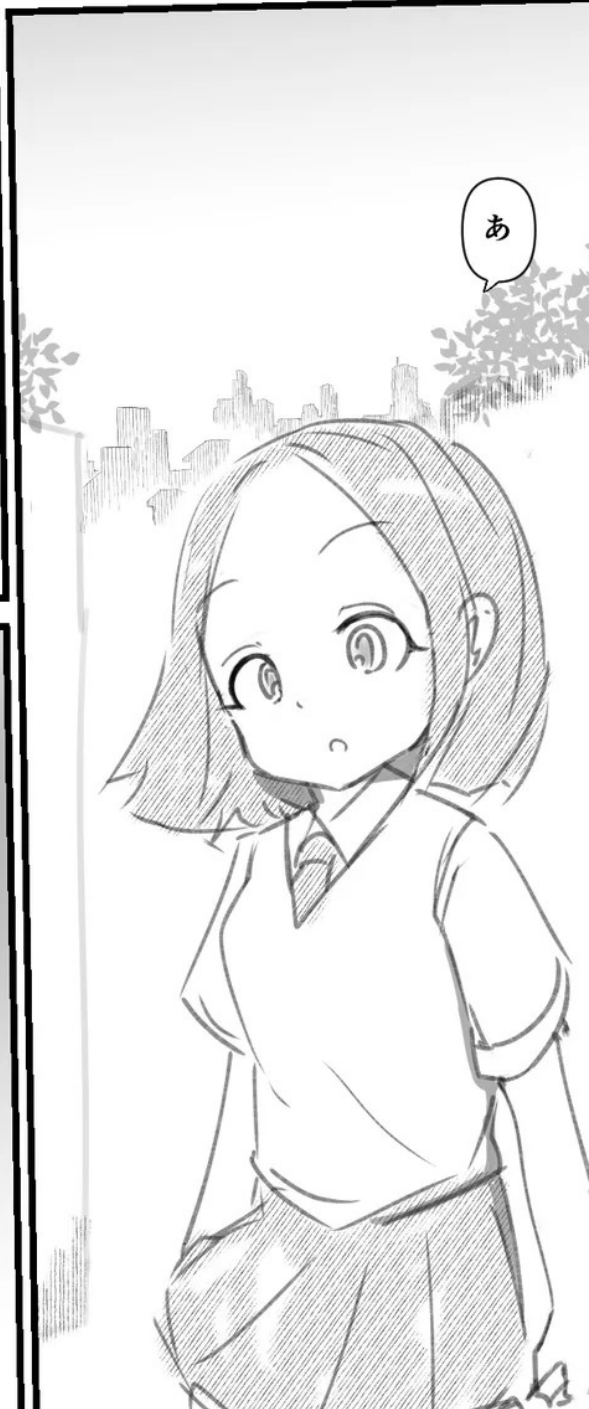
それじゃあな、アオイ
元気出せよ

うん、ありがとう

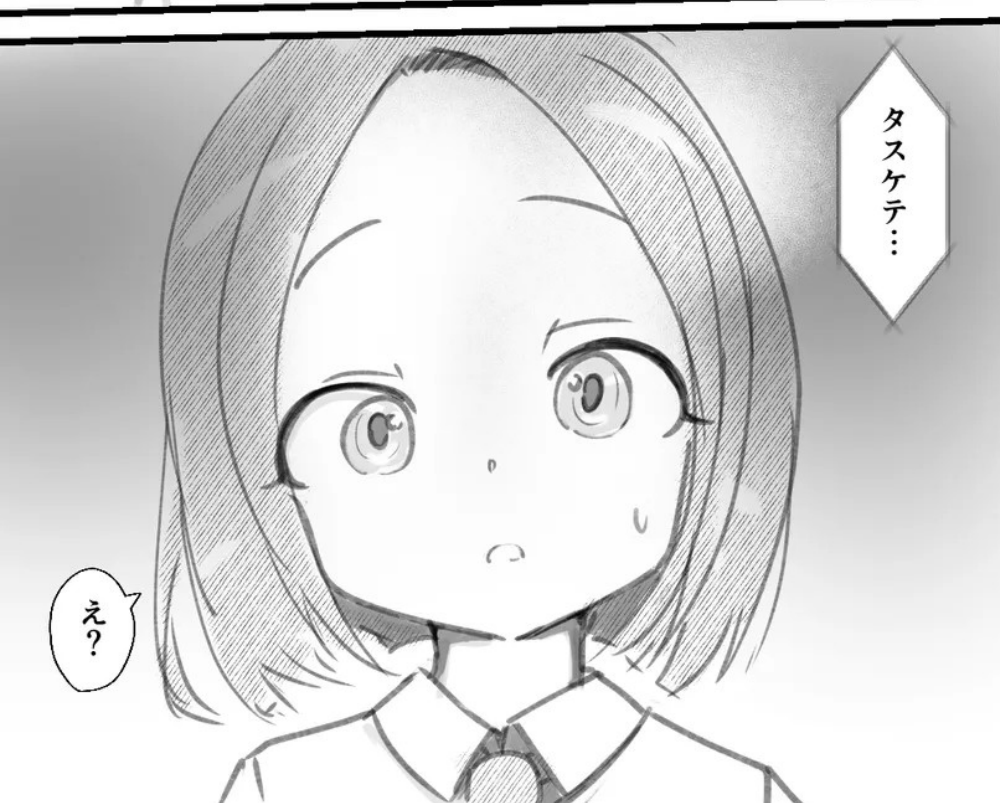


この公園も懐かしいな

昔3人でよく遊んだっけ

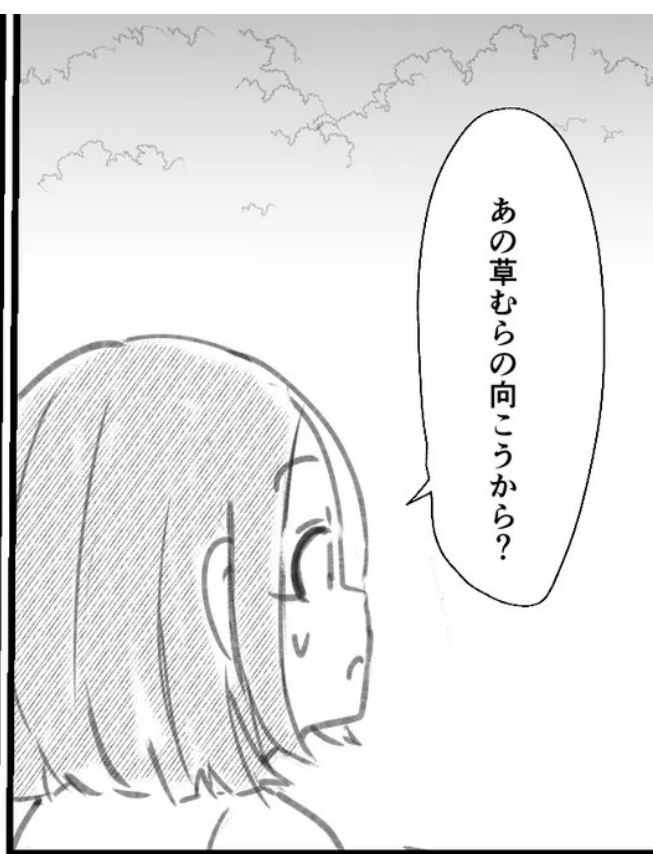


あ

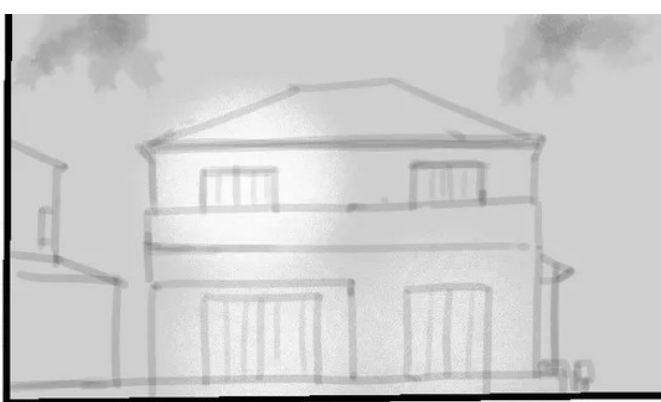


タスケテ…

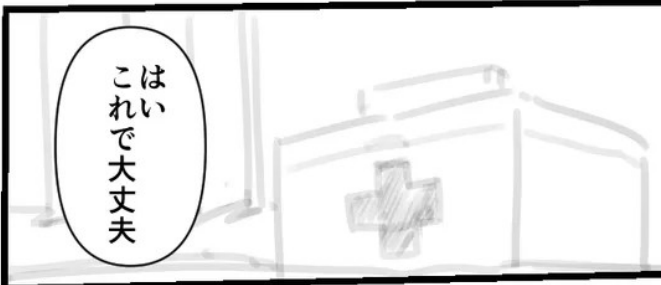
え？



ありがとう！
ボクの声が届く人間が
近くにいてくれて良かったよ！



はい
これで大丈夫

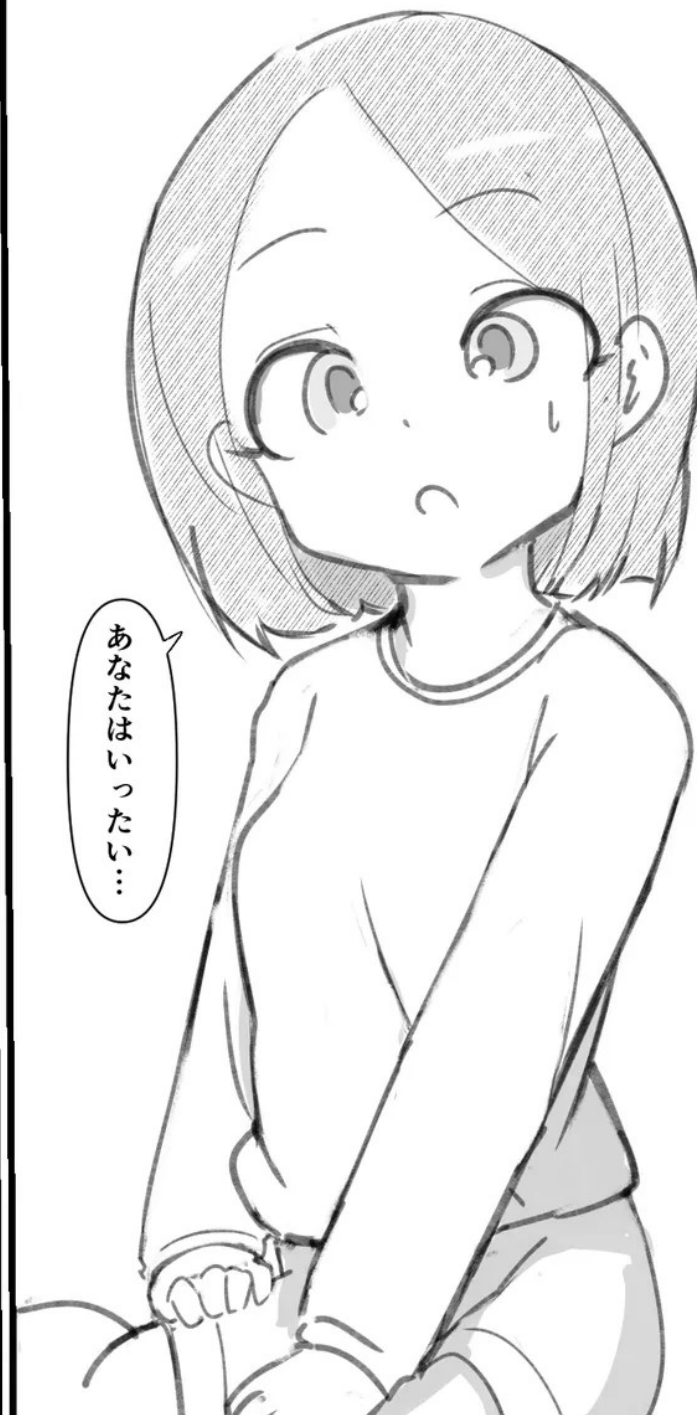


ボクの名前はラビアーナ

精魔界から、ある目的のために
この人間界にやってきた精獣さ



あなたはいいたい…





目的？

ああ
人間の精エネルギーを奪って
精魔界で悪事を働こうとしている
同族を捕まえに來たのさ

精魔界？
精エネルギー？



こことは違う
エネルギー宇宙にある世界さ

ヤツは直接人間から
精神のエネルギーを
奪い取ろうとしているんだ

そんなことをすれば
人間は生きる氣力を
失ってしまう



それを止めるために
ボクは來たんだけど

返り討ちにあつてこのざまさ
まさかも『サーバント』を
手に入れていたなんて

：ボクの声が聞こえた君に
頼みがあるんだ！

お願いだ
精魔法使いとなつて
ボクと一緒に戦ってくれ！

精魔法使いになれば
色んな精魔法が使えるようになる

君たち人間社会の平和を
守るためにも君の力が必要なんだ！

そんな、無理だよ
私に戦うなんて…

それに私、今は行方不明になった
友達を探さないと

…ボクの声が聞こえた
ということとは

君との精魔エネルギー波長が
近くなってたってことだ

君の周囲で起こった異変

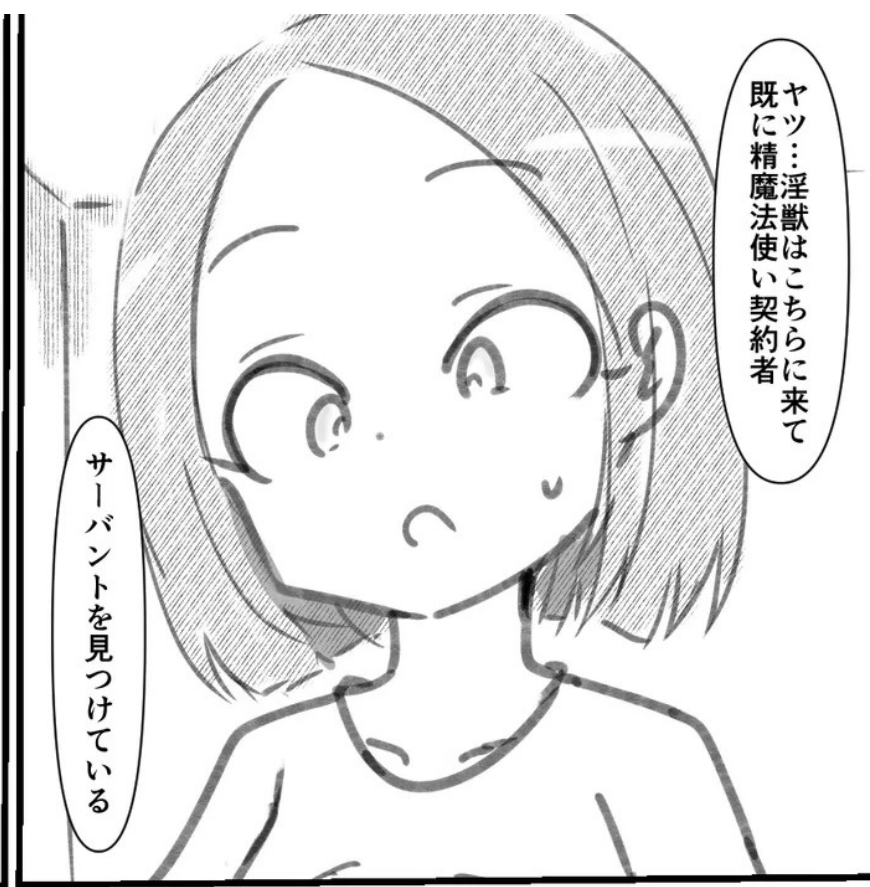
その子が行方不明になったことと
関係があるに違いない

えっ!?



そいつと戦うことが

きっと君の友人を探す
手がかりになる



ヤツ：淫獣はこちらに来て
既に精魔法使い契約者

サーバントを見つけている



君の友人を助ける役に立つはずさ

…ツバキちゃんを助けるため



精魔力を使えるようになれば
君の身を守る『精魔層甲』や
友人を見つけるための『探索魔法』

自分の存在が周囲にバレないようにする
『認識阻害の結界』も使えるようになる

それなら、私やる！
それでツバキちゃんを助けられるなら

私、なんでもやるよ！

ありがとう！

ただ君が精魔法を使うのに適した

『カラダ』に変える必要があるけど良いね？

それって大丈夫なの？

大丈夫。君のカラダに
害のあるものじゃない

精魔法を『生成』し
『胎内』に蓄えるために
必要なんだ

体内に蓄える…

もちろん友達を無事助けられたら
元に戻すことだってできる

君の友達を助けるために必要なんだ

わかった！
良いよ！

やって！

よし！ いくよ！

君の名前を教えて！

っ!?
アオイ！

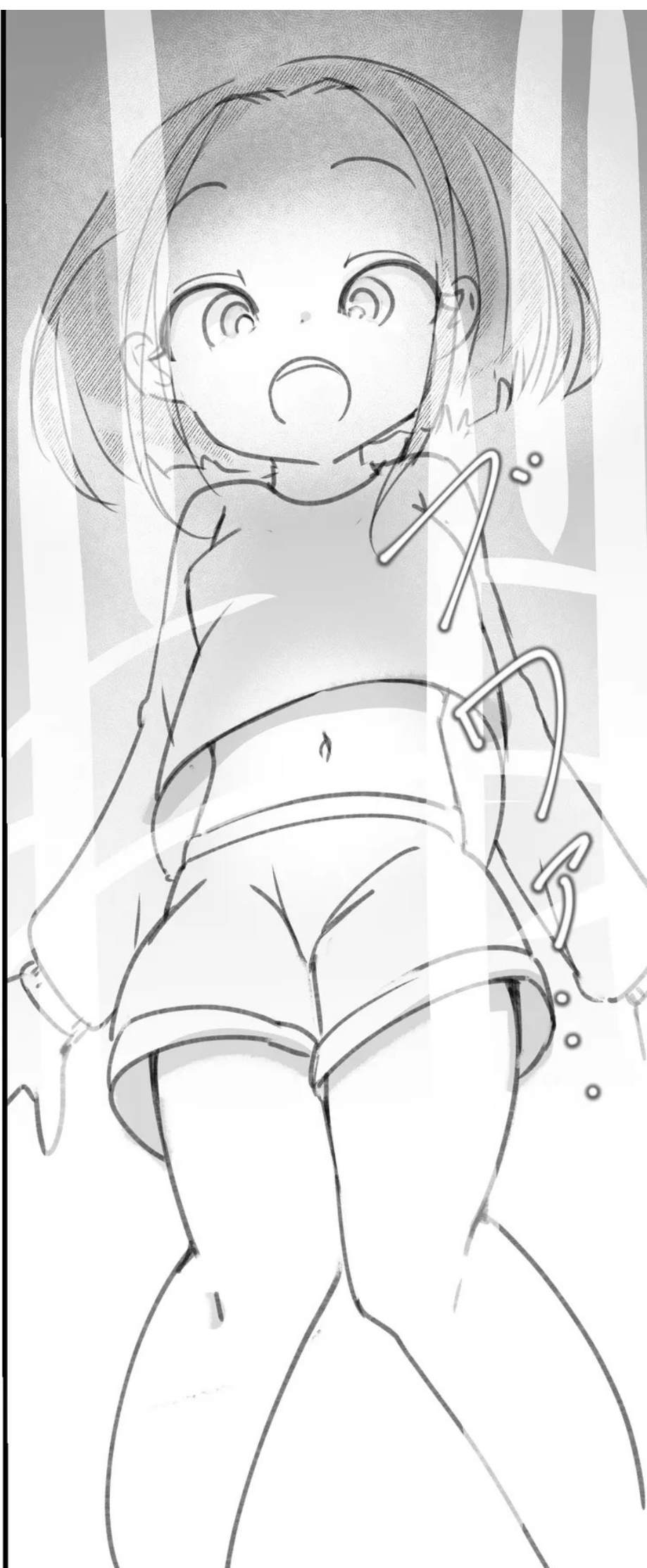
私の名前は、夏野葵！

我、この者『ナツノアオイ』と
精魔盟約を結ばんとす！

ナツノアオイを
『サーバント』とせよ！

サイン、コントラクト！

ホウ...



あ...

あ...あ...

わっ...

いぢあぁ

んんん

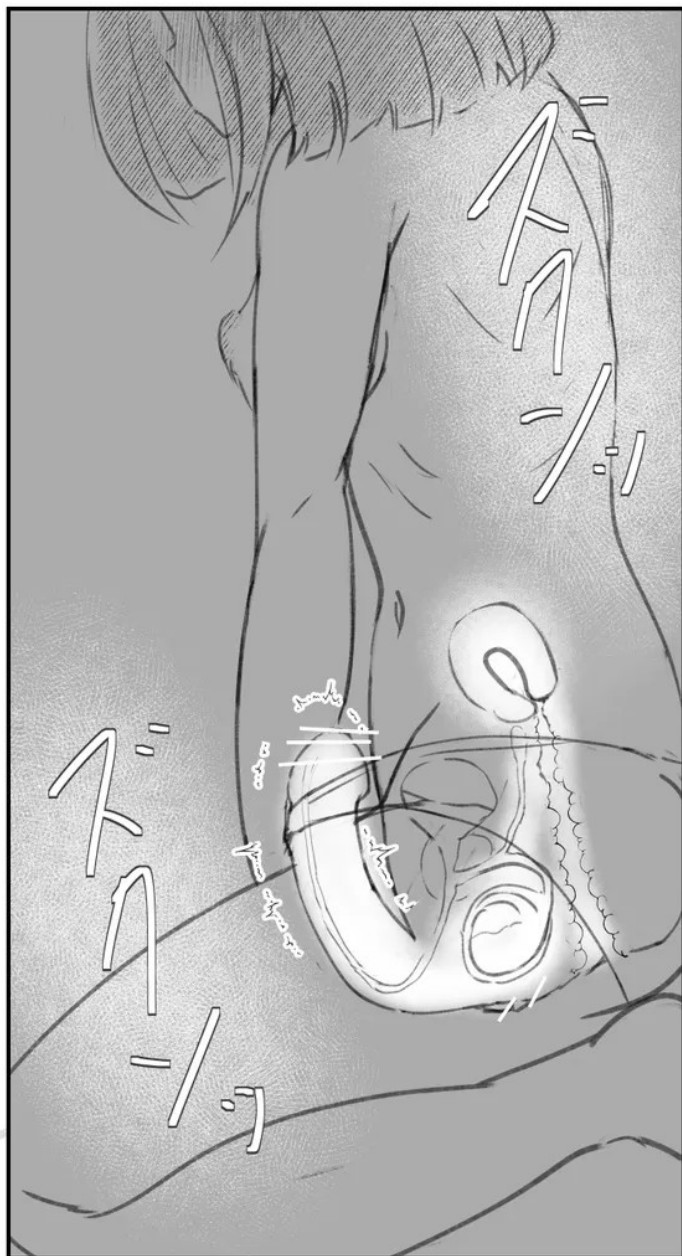
そんなこれって...

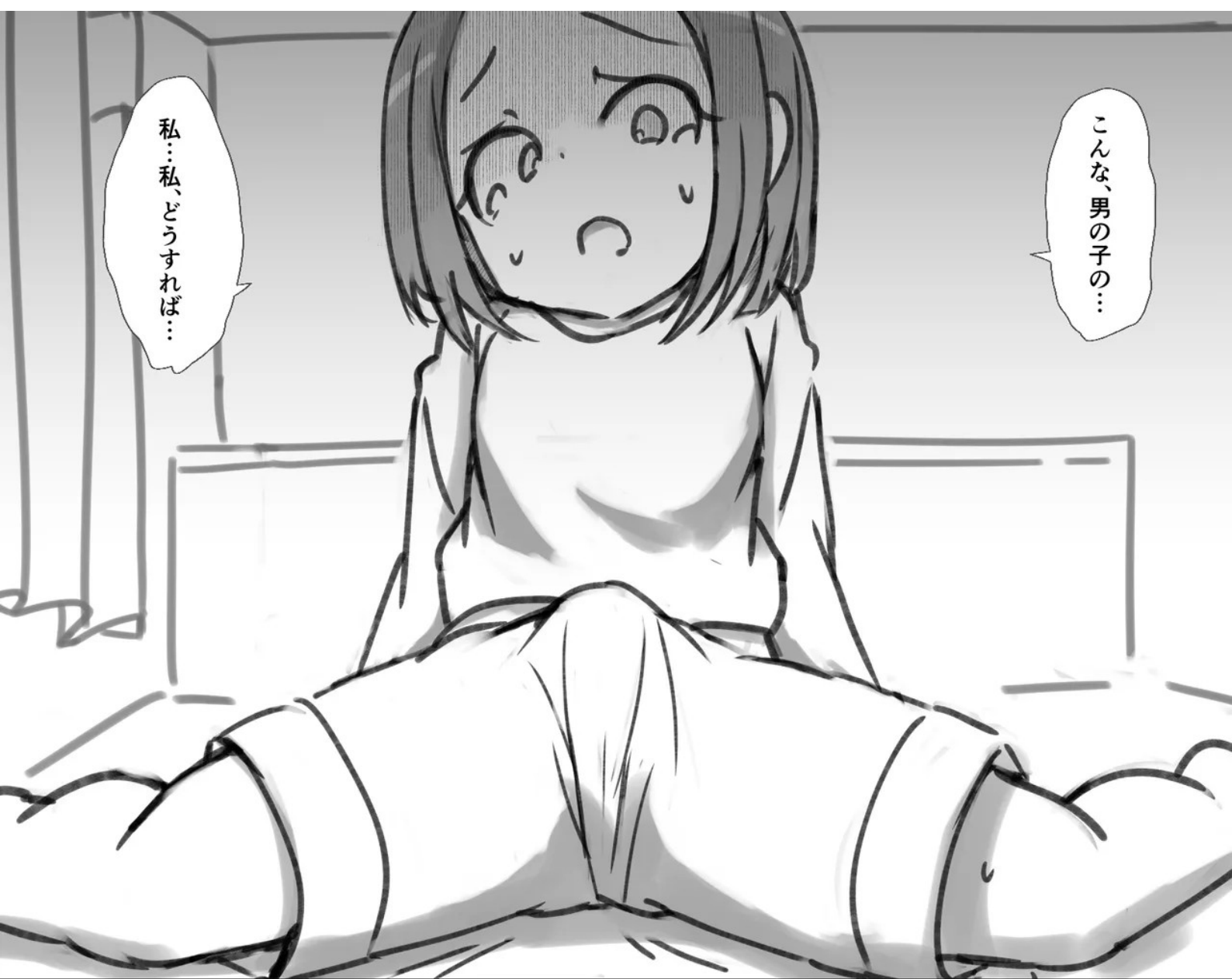
ひん...

ひん...

もしかして男の子の...







こんな、男の子の…

私…私、どうすれば…



しやせ、い…



簡単だよ
それでオナニーをするんだ

君が快感を感じて射精すれば
胎内に精魔力が補充される
って仕組みさ



君の膣内に精魔力を注入する
方法もあるにはあるけど
自己生成するならその状態が最適だ

ただ今の状態で膣へ何かを挿入して
膣内絶頂^{ナカイキ}をしちゃだめだよ

せっかく溜めた精魔力が
発散してしまうからね

とりあえず君の膣口に
結界を張っておくよ

やつ！

君はそのチンポを使って快楽を得ればいい

うう…

でも…
わたし…



いいかい？
これは必要なことなんだ

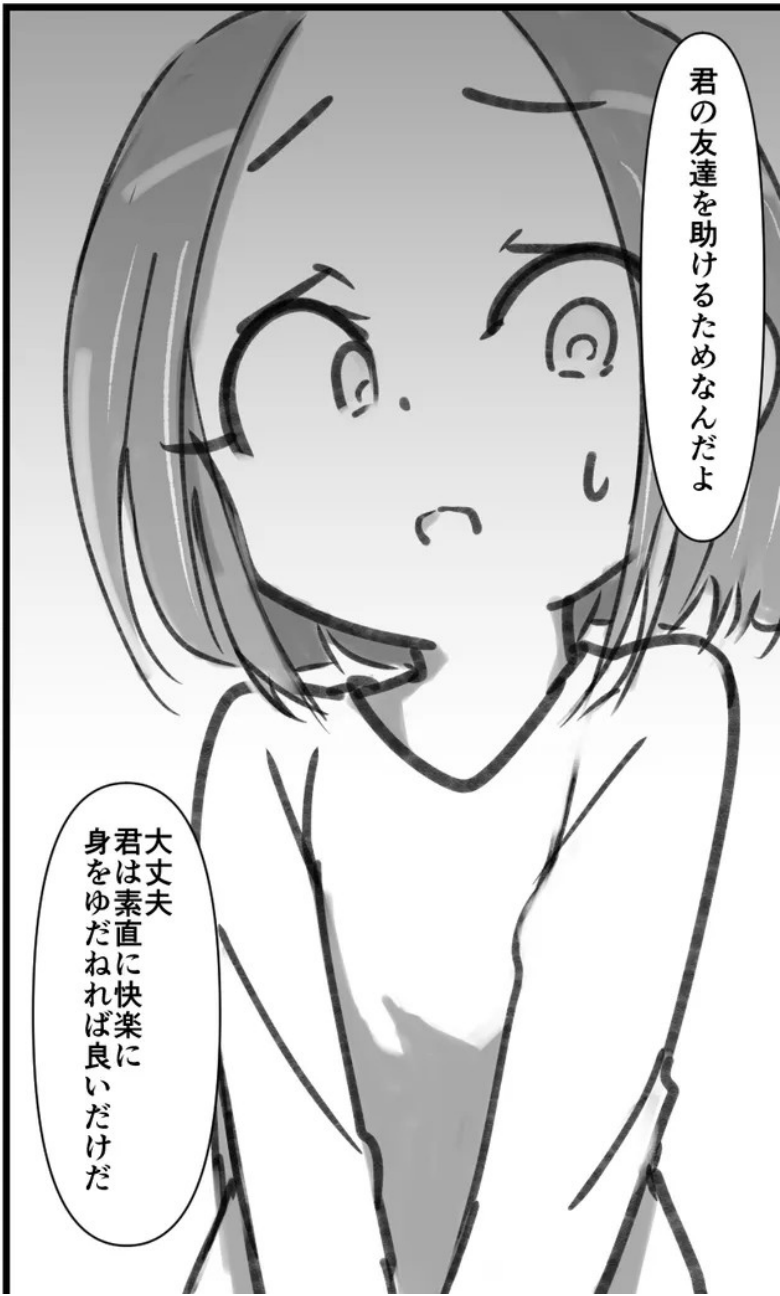


…友達のためになんでもするって言ったよね？



さあ服を脱いで

股を開くんだ
アオイ



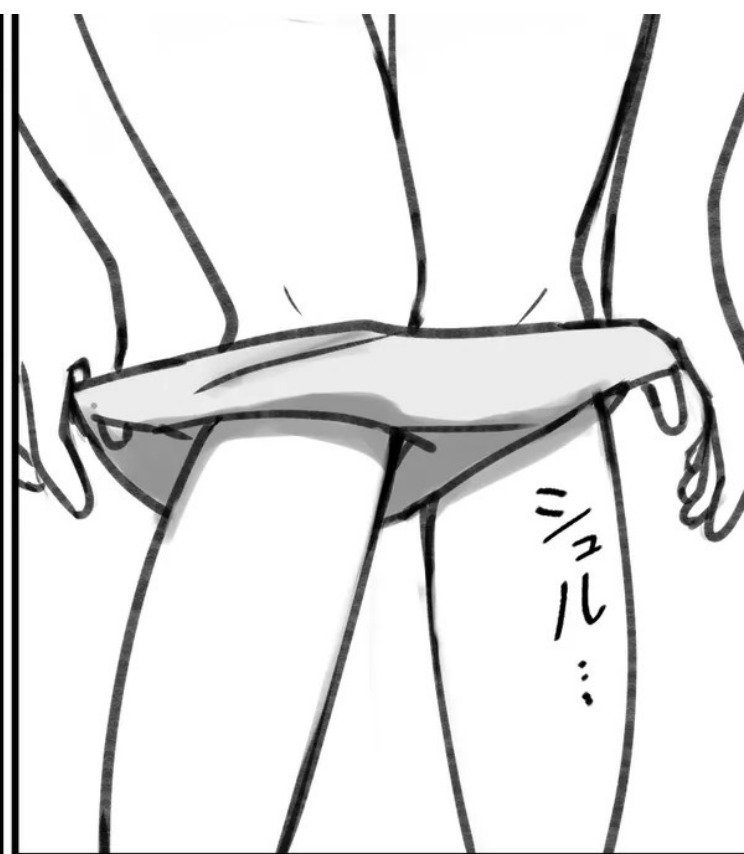
君の友達を助けるためなんだよ

大丈夫
君は素直に快楽に
身をゆだねれば良いだけだ



わ、わかったよ…

やる、から…



男の子ってみんな
こんなふうになるものなの？

タイチくん、も？

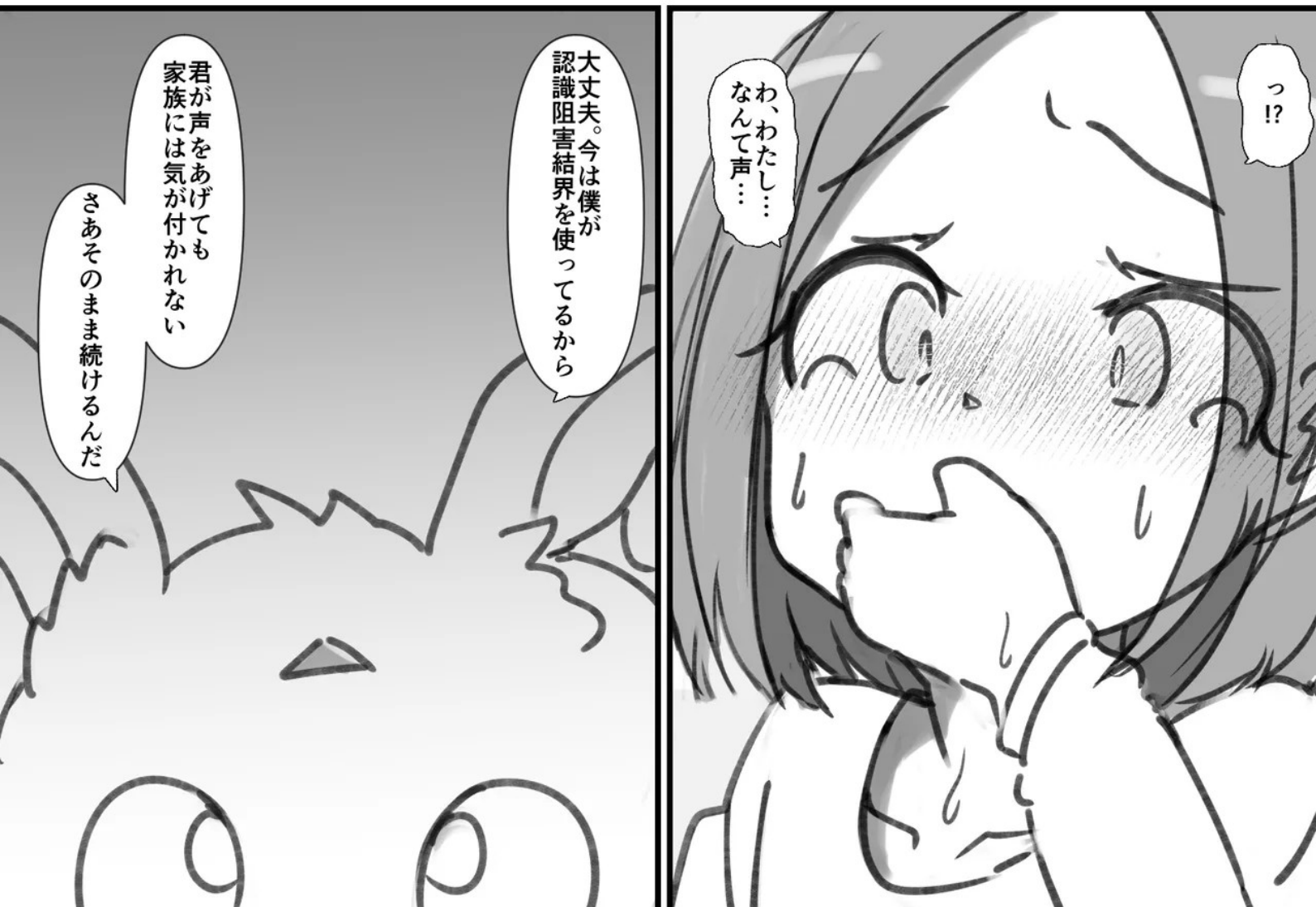
だ、だめ！
わたし何考えて

アオイ、まずは
そのペニスをにぎって

そのままこすりあげるように
上下に手を動かすんだ

……どう？

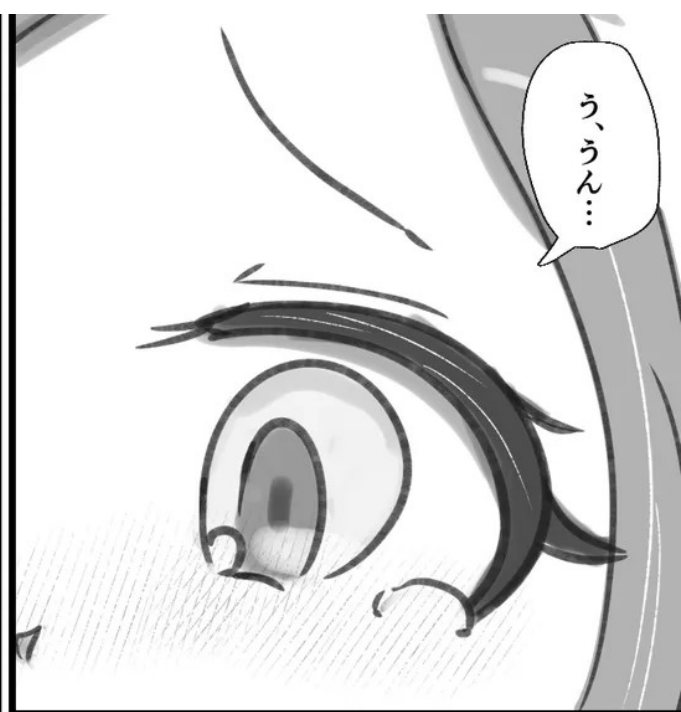
スッ……





なにこの感じ…

あ…ああ…



う、うん…



男の子の…内側が…
むずがゆい感じになつてく

あゝ

あゝ

熱くて、硬くて…



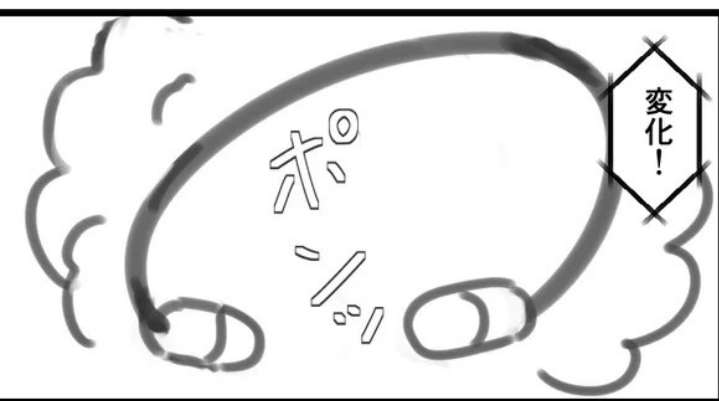
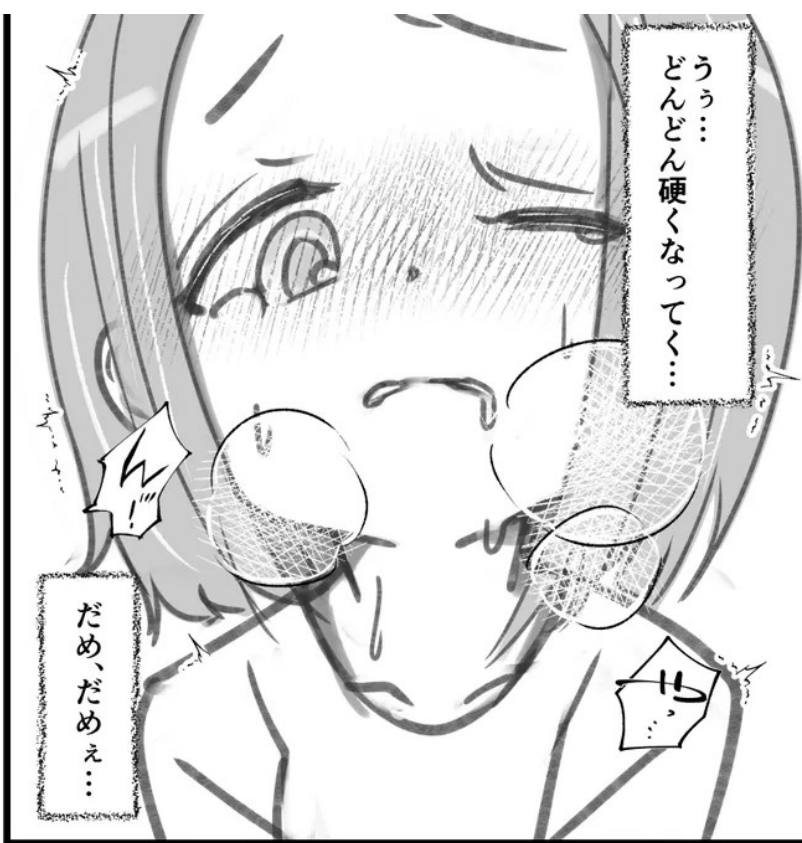
男の子のって
こんなふうに感じるんだ…



どうしよう

手が止められない…

(はあ)



どうしよう
乳首でこんな…

あ…男の子のも…
しなきゃ…

先っぽから透明な液が出て
何かがこみあげてくる…

頭が…ぼーっとしてきて…
もう…わた、し…

いいよアオイ
そのままチンポで
射精するんだ

男の子ので…射精…

…アオイ言い方も変えよう

男の子の、じゃない
それは君のチンポだ



チン...ポ...

そうだ。もうすぐその
チンポから精液が出る

快感が高まって
白い精子を出す
それが射精だ



わたし...は
チンポで...射精...する

(ま)

(ま)

(ま)

アオイ、気持ちいいことに
正直になるんだ



乳首もどんどん
硬くなってきてる

アオイはもうすぐ
チンポで射精するんだよ



気持ち…よく…
なあって…いい…

だから気持ちよくなれ!
もっと感じろ!アオイ!

わたしは…気持ち…
よく、なあって…いい…



正直、に…

そうだ!それが
友達のためなんだ



チン、ポ…で…す…

あ…

わたし、は…
チンポで…

チンポで気持ちよく
なってますうっ!



あ…あつ…

きもち、いい…です…

わたし…きもちいいですっ



言葉にするんだ!

君が今何で
気持ちよくなつて
いるのか言うんだ!

あっあ…チンポがあ…
チンポなにかきちゃううっ

そのまま射精するんだ！

射精…しゃせい…
わたししゃせい…しますっ

快楽に身をゆだねろ！
精液を出すんだ！

あっあっあっ！
チンポ射精するっ！

チンポ射精るううっ！

うあっああ！
もうだめえっ！
でるっでるうう！

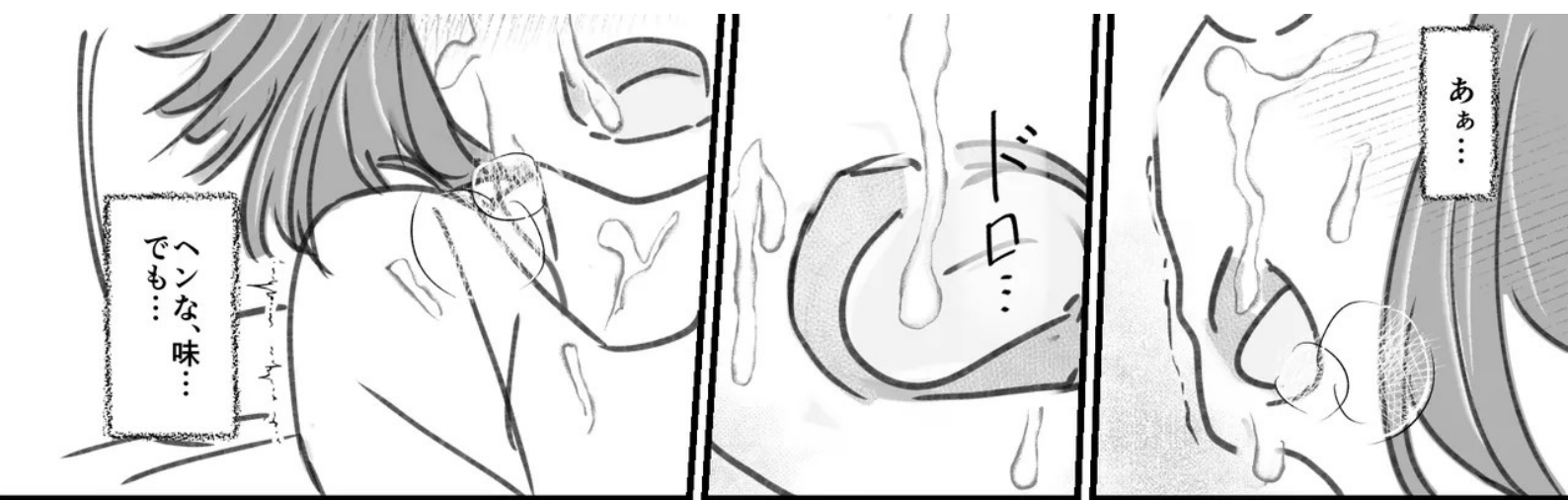
絶頂んだ！
チンポでイけ！
アオイ！

チンポ、イクっ！
チンポ、イクっ！

イクっイクッう！

イクうううっ！





ああ…

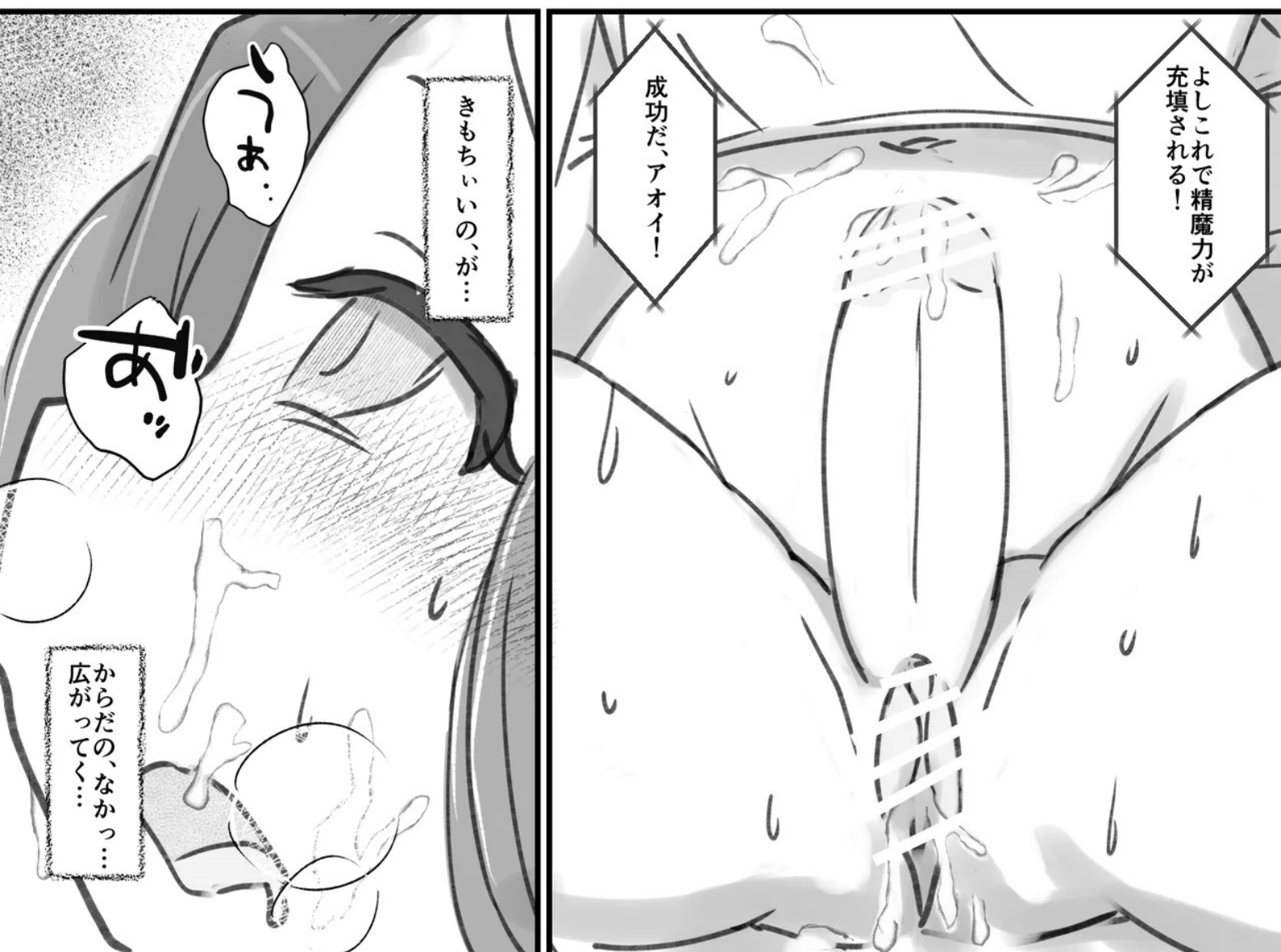
ドロ…

へんな、味…
でも…



どぴゅどぴゅって
射精するの…

きもち…よかった…



よしこれで精魔力が
充填される！

成功だ、アオイ！

きもちいいの、が…

うあ…

あゝ

からだの、なかつ…
広がって…

あ、あっ…奥に…奥に



アソコの奥に…
たまって…いく

中が…切ない…
アソコの…なか…なか…なか…



アソコも…



(はあ)

(はあ)

さわ…

アオイ。さっき言った通り
マンコの中をいじっちゃ
だめだよ

アオイ

結界でも君自身の手は
異物と認識できない





あ…あ…せつないの伝わってきて



敵はいつ現れるかわからない
まじぎとう時に
マンコで絶頂

特に膣内^{ナカイキ}絶頂したら
大変なことになる

そんな…こんなに…
切ないのに…



また、ちん…おちんちんがぁ…

…アオイはまだためらいが
あるみたいだね

まあいい
その欲求不満はチンポで
解消するんだ

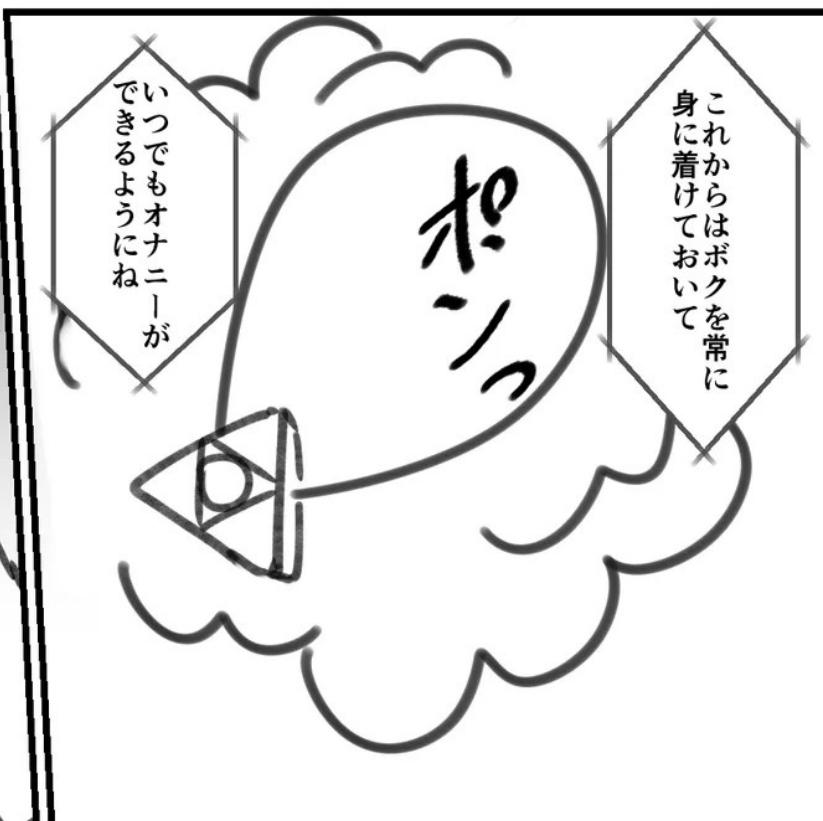
『友達のために』マンコを
いじるのは我慢するんだ



来るべきときに備えて
君がもつと素直に感じて
精魔力を得られるよう

ふわっ

これからサポート
していくからね



これからはボクを常に
身に着けておいて

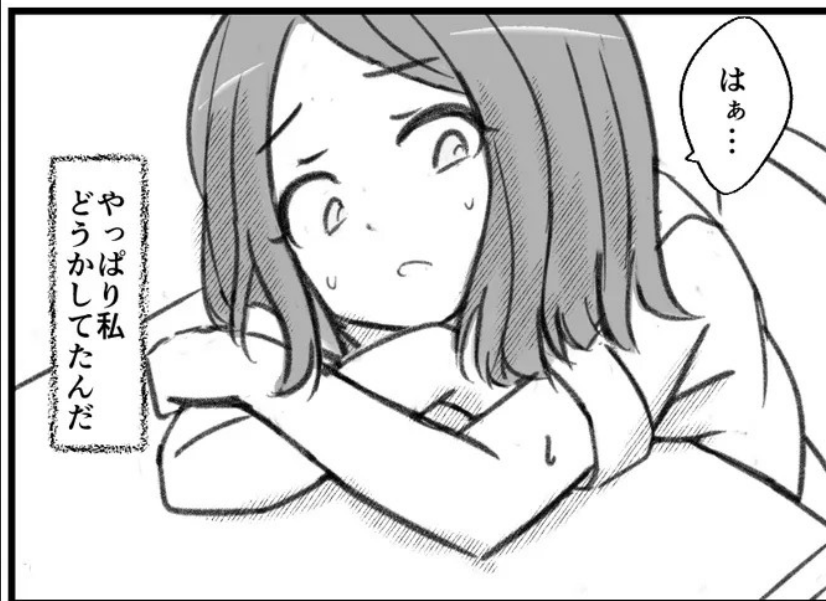
いつでもオナニーが
できるようにね

おん



あんな、あんなの…

違う！
あんなの私じゃない！



はあ…

やっぱり私
どうかしてたんだ



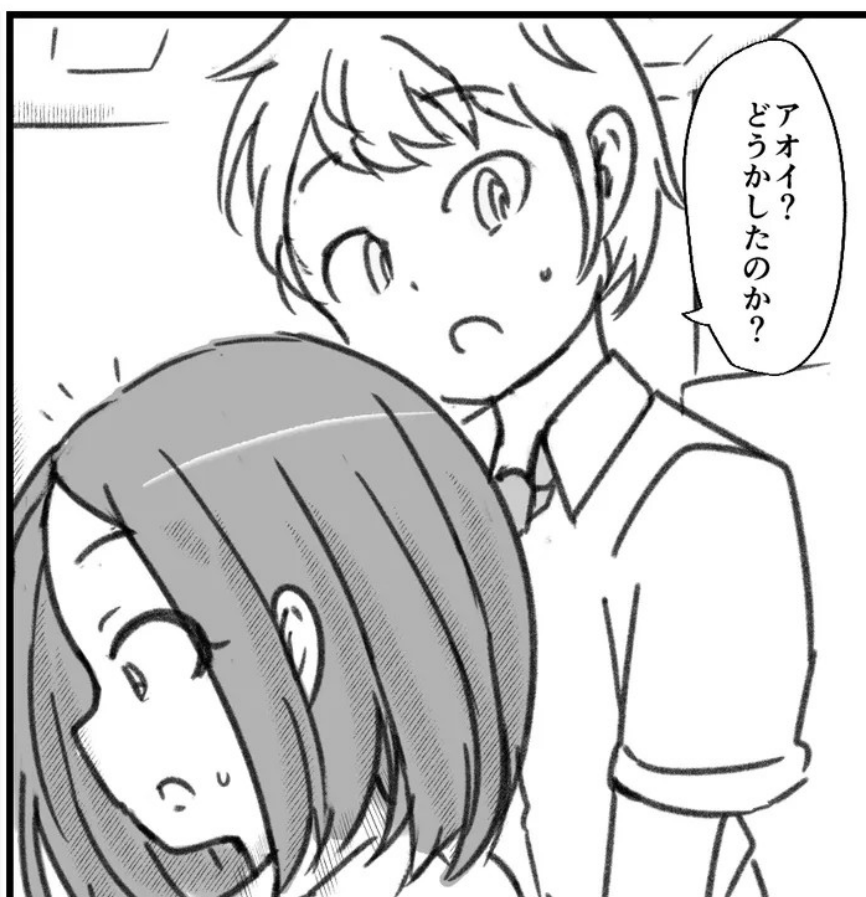
それよりもっとオナニーをして
精魔力を溜めるんだ

アオイ、心配することないよ



気をしっかり持たなくちゃ

ツバキちゃんを助けるためにも
私自身がしっかりしないと

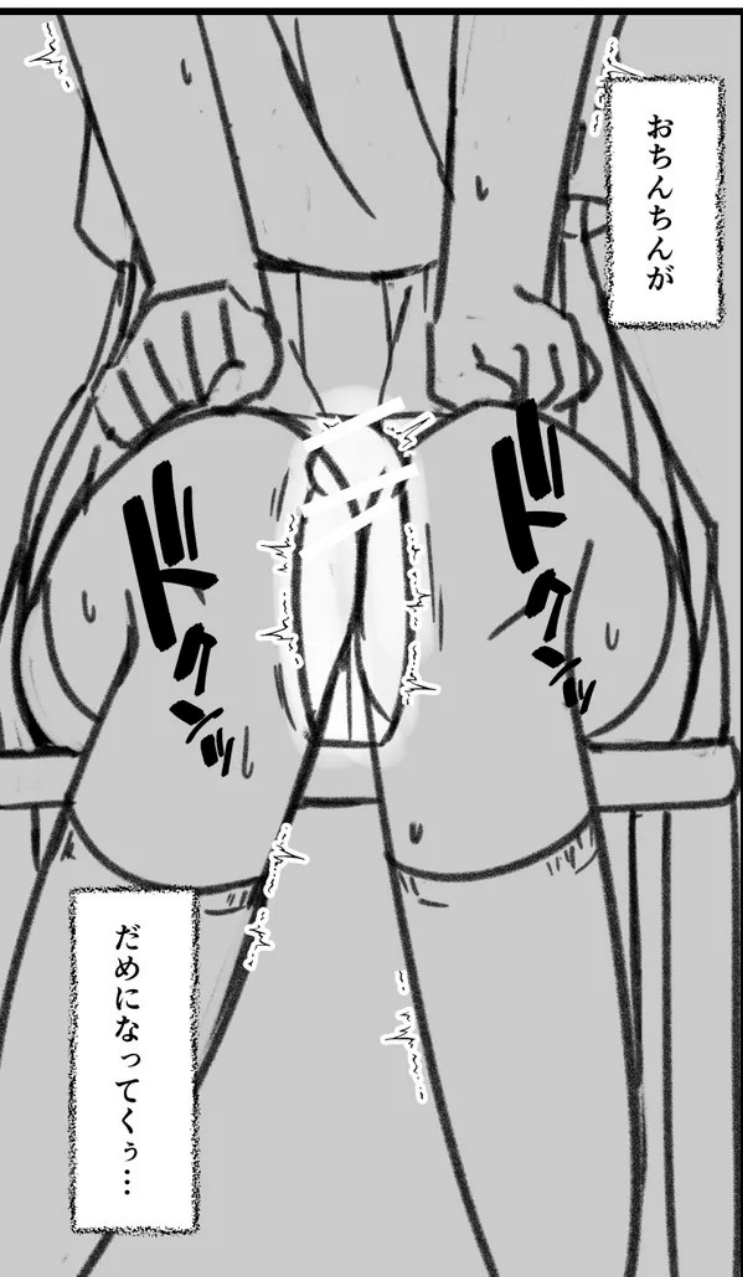






おちんちんが

おちんちんがあ



おちんちんが

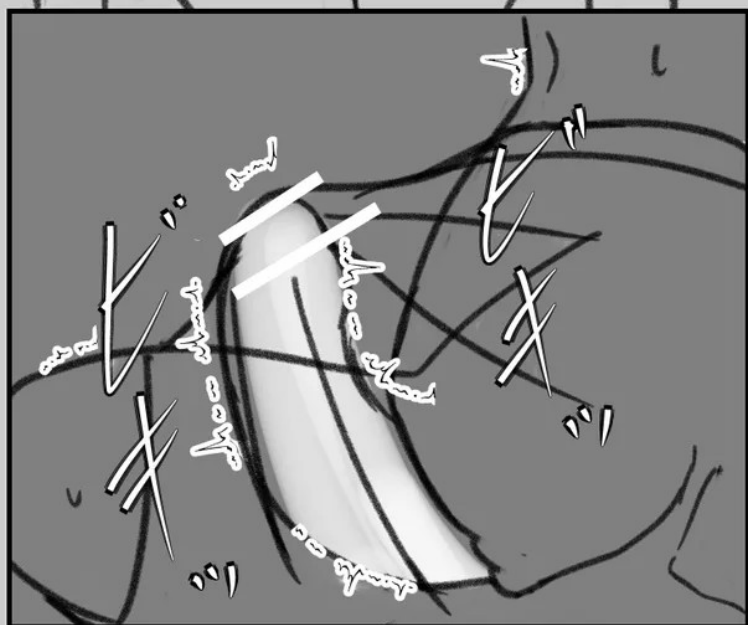
だめになってくう...



あ...ああ...
だめ、だめなの

授業中なのに

皆が
タイチくんがいるのに









限界なの

でももう



早くしたい

ああ...おちんちん



おちんちん

タイチくん



ああ、タイチくん

心配してくれてる



タイチくん

おちんちんしたい



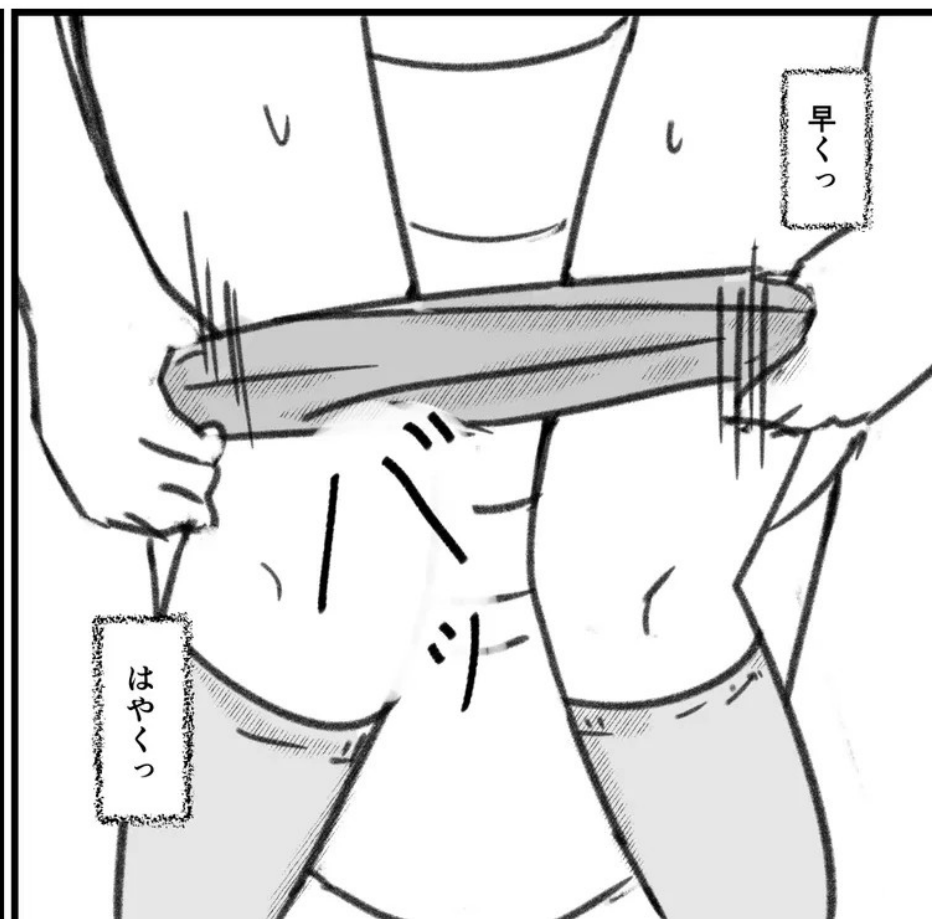
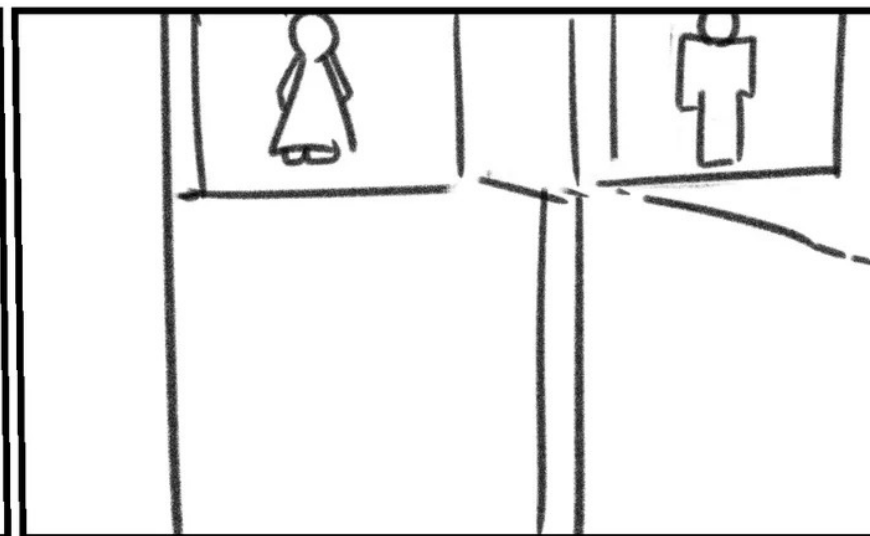
私、何を...何を

あ...ああ!
ダメ!



タイチくんの

おちんちん...は...







ああ…おちんちんが

はあ

はあ



タイチくん、心配させて

ごめんなさい

でも…でも…



みんなこうなの？

おちんちんって



タイチくん

タイチくうん



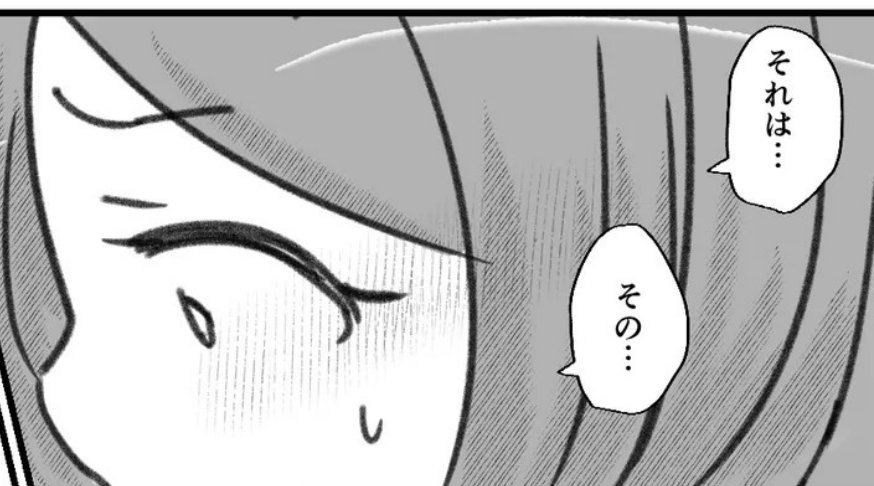
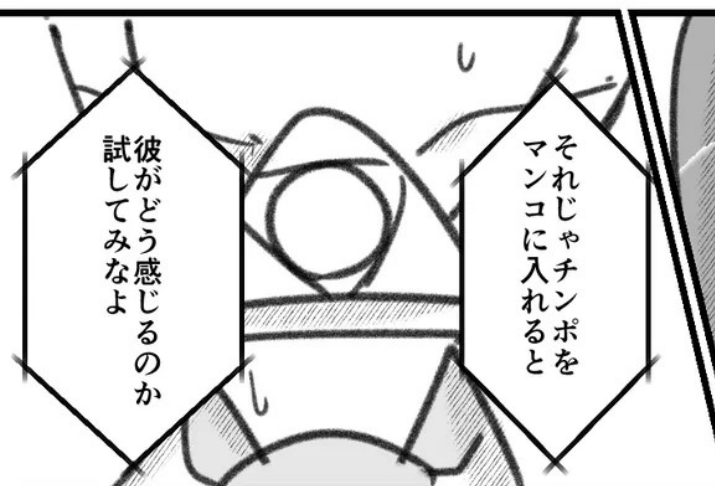
タイチくんのも

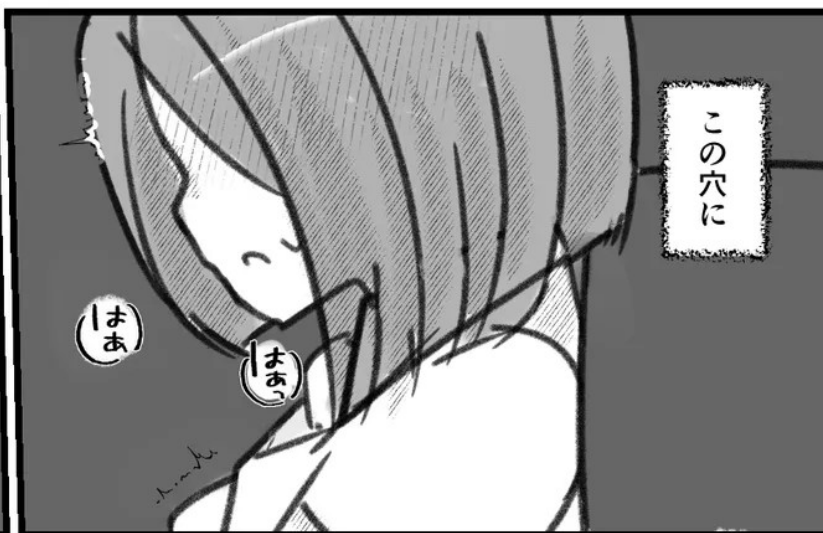
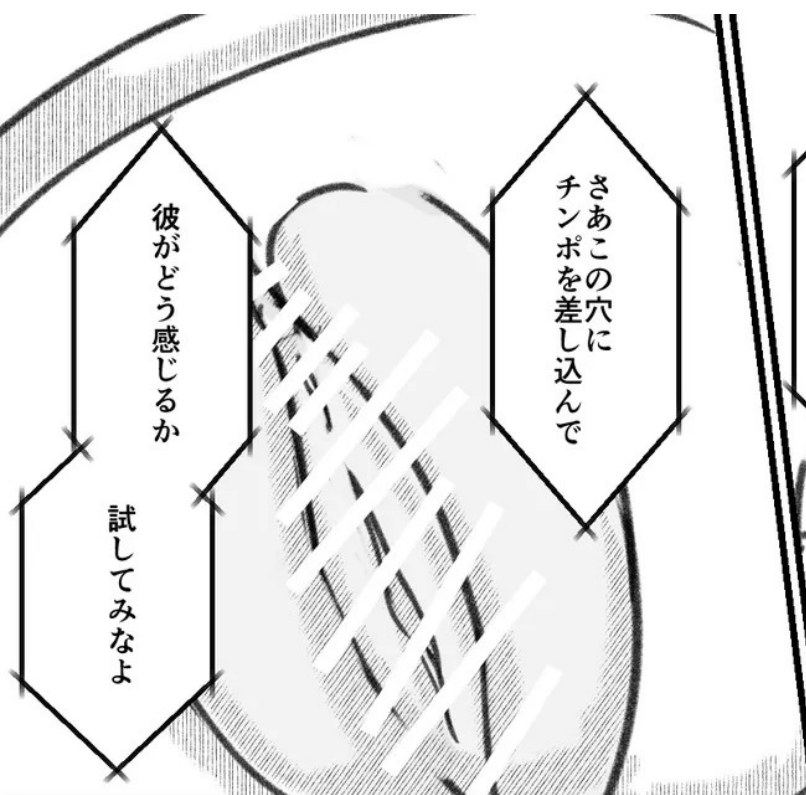
こんなふうになっちゃうの？



タイチくんも

オナニーしちゃうの？





なにこれえっ

なにこれえ

あ

あ

あ

あ

あ

中でヌルヌルが絡みついて

おちんちんだめになるっ

ぐちっ

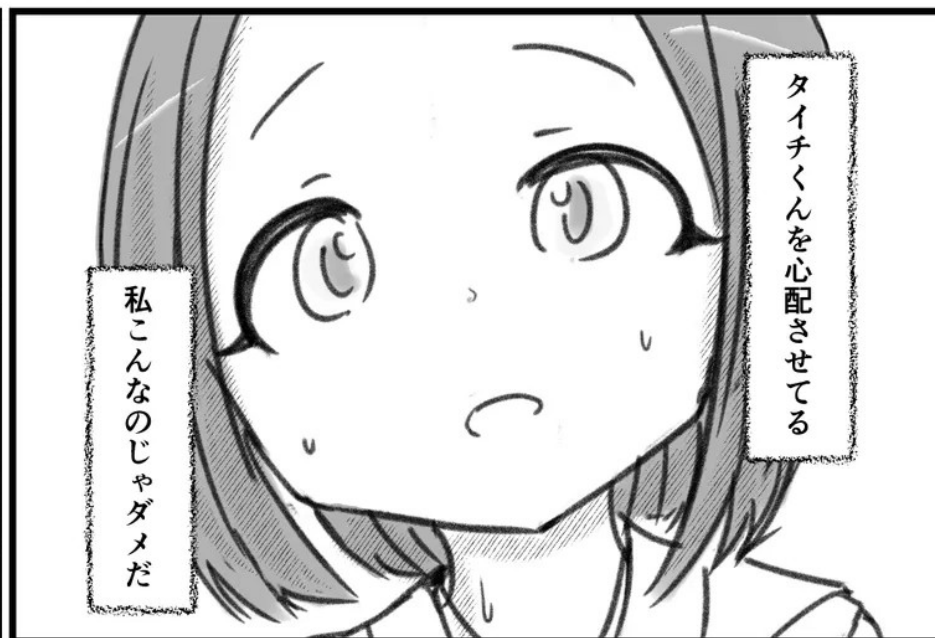
チンポこわれるううっ

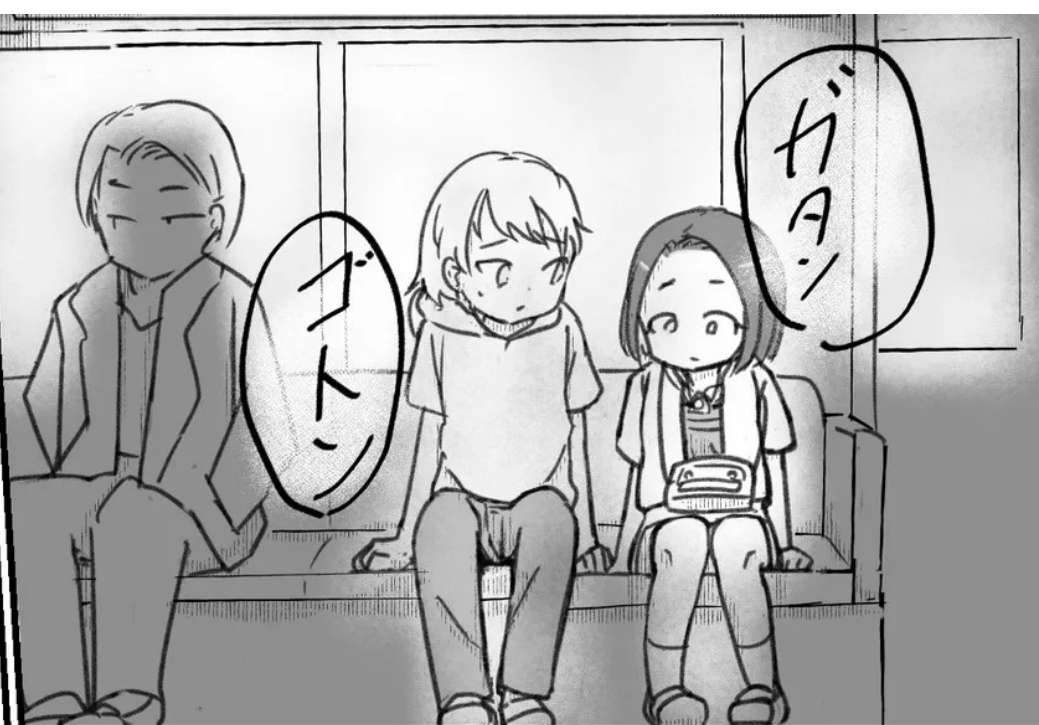
ぐちっ

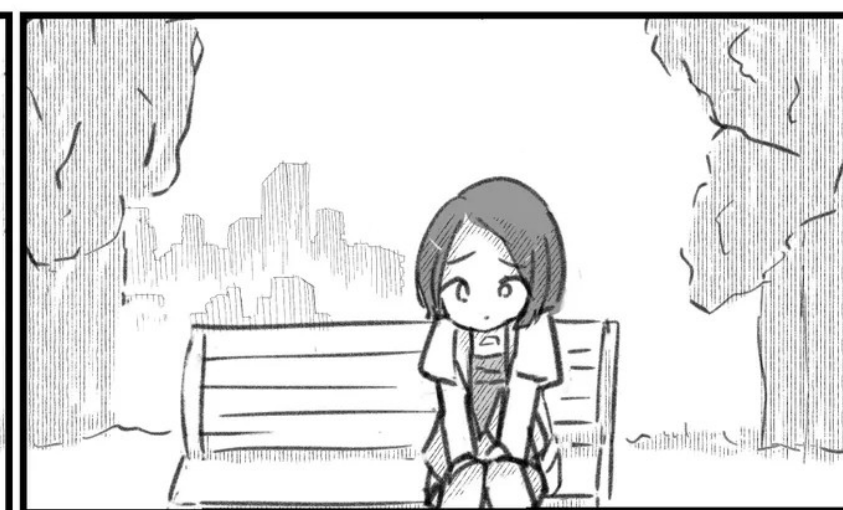


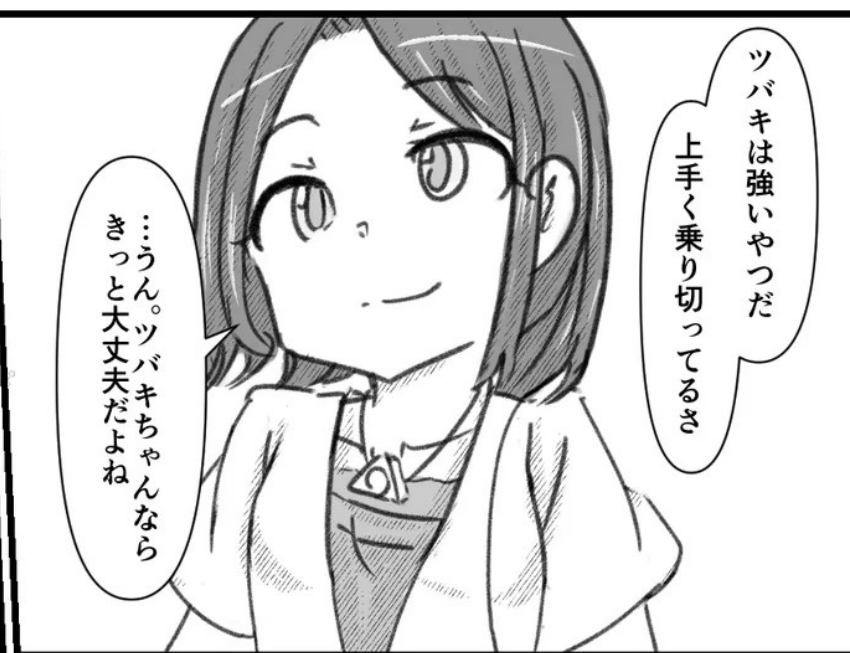














奴はこの周囲の人間の
エネルギーを奪うつもりだ

アオイ、精魔法使いに
変身して止めるんだ！

う、うん！



周りの人から白い
モヤみたいなのが…

淫獣が精エネルギーを
集めてるんだ



念のためアオイの
正体がばれないように
認識障害魔法をかけておく

結界の中心は向こうだ！
行こう！

うんっ



タイチくん
ここで待っててね…





…どうやら邪魔が入ったみたいだね



君と同じ精魔法使いだ



…まだなの？

ああ、もう少しここでエネルギーを…っ！



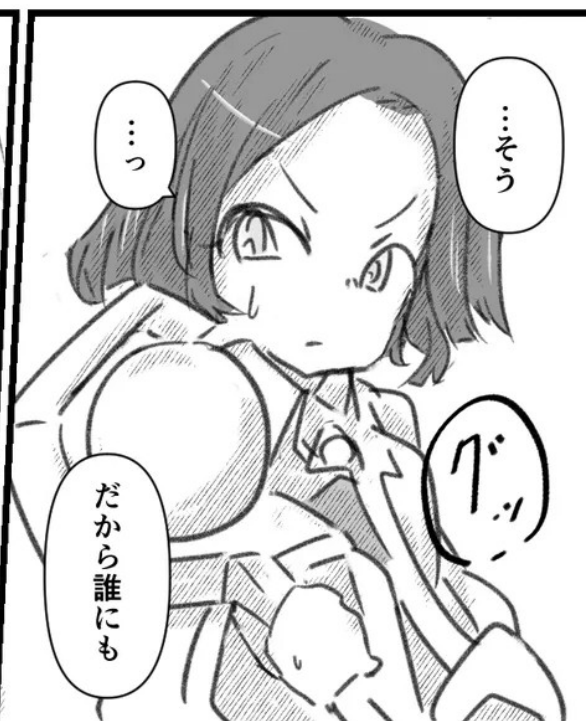
…ラビアーナ、君もしつこいね
わかっているだろ
奴らに復讐するまで
僕は止めるつもりはない



アナルヴィーゼ！

もうこんなことは止める！

おとなしく僕と
精魔界に戻るんだ！







うん！

アオイ、魔光弾だ！

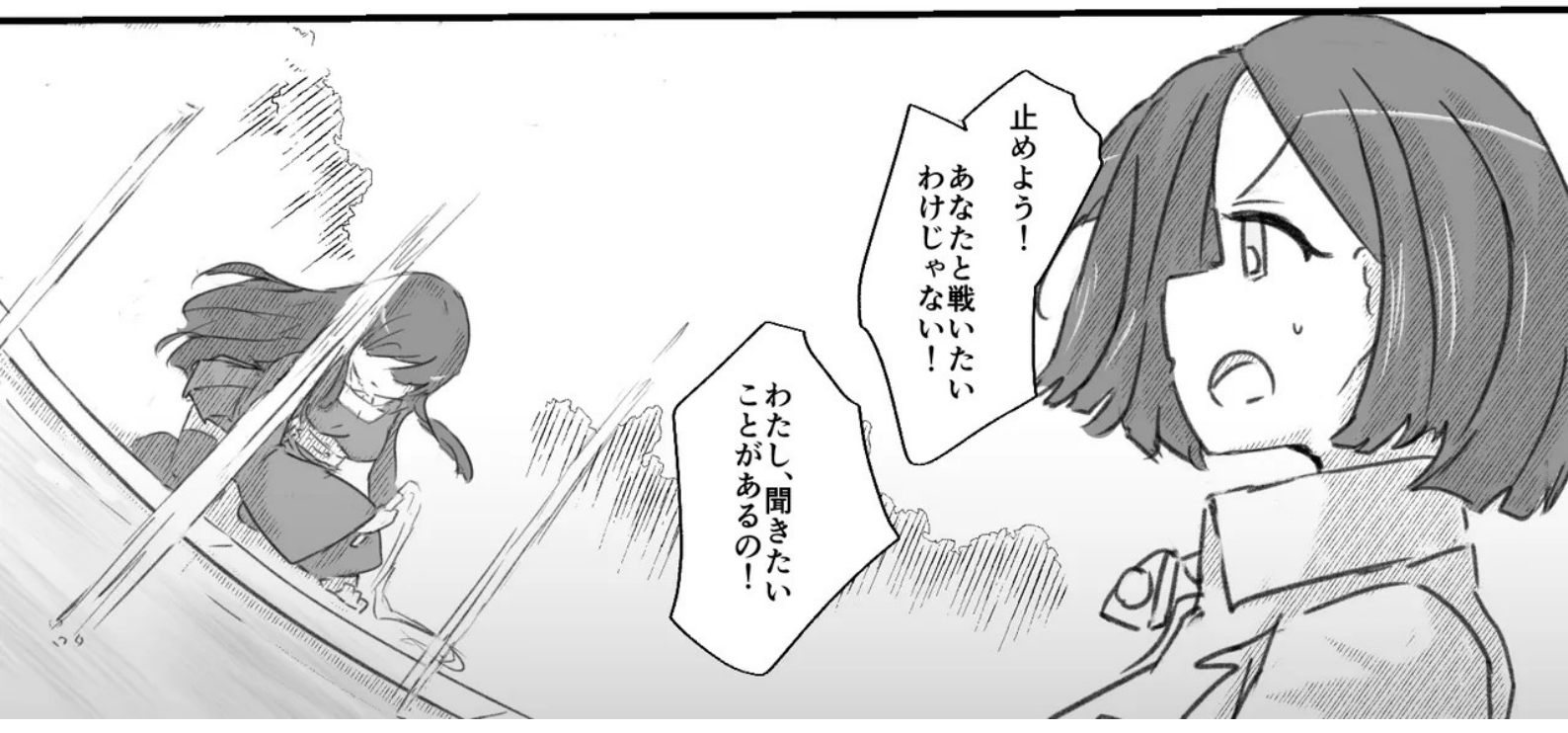
精魔力をエネルギーに変えて敵に放て！



くっ！



っ！



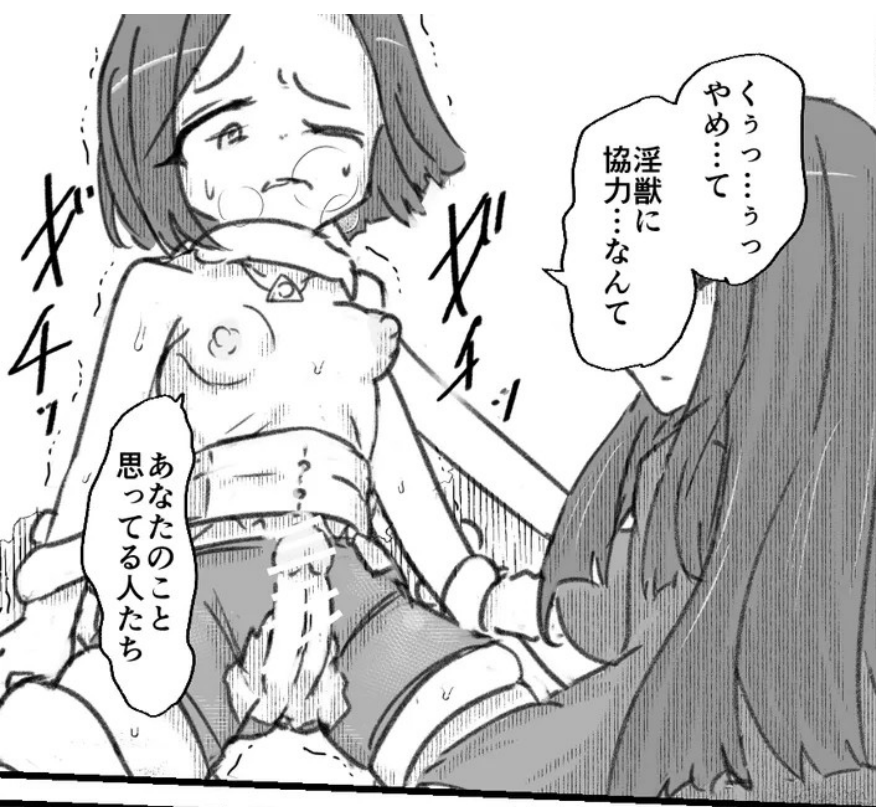
止めよう！
あなたと戦いたい
わけじゃない！

わたし、聞きたい
ことがあるの！









淫獣に
協力…なんて

くうっ…うっ
やめ…て

あなたのこと
思ってる人たち



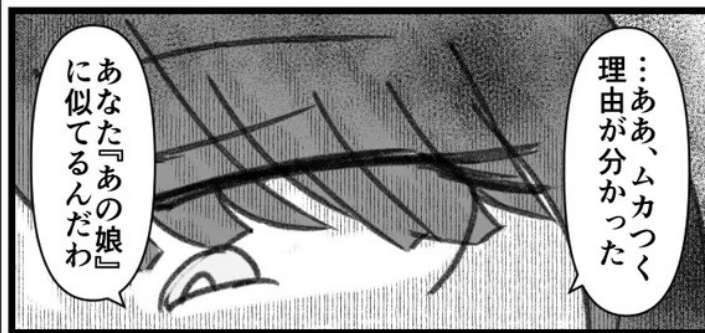
友達、だって…
きつとそんなこと

っ！



やいっわ
あける

『彼』をわたしのものに
する前の練習にも
ちょうどいい



…ああ、ムカつく
理由が分かった

あなた『あの娘』
に似てるんだわ



安心なさい
痛くはないから

それじゃその
おちんちん

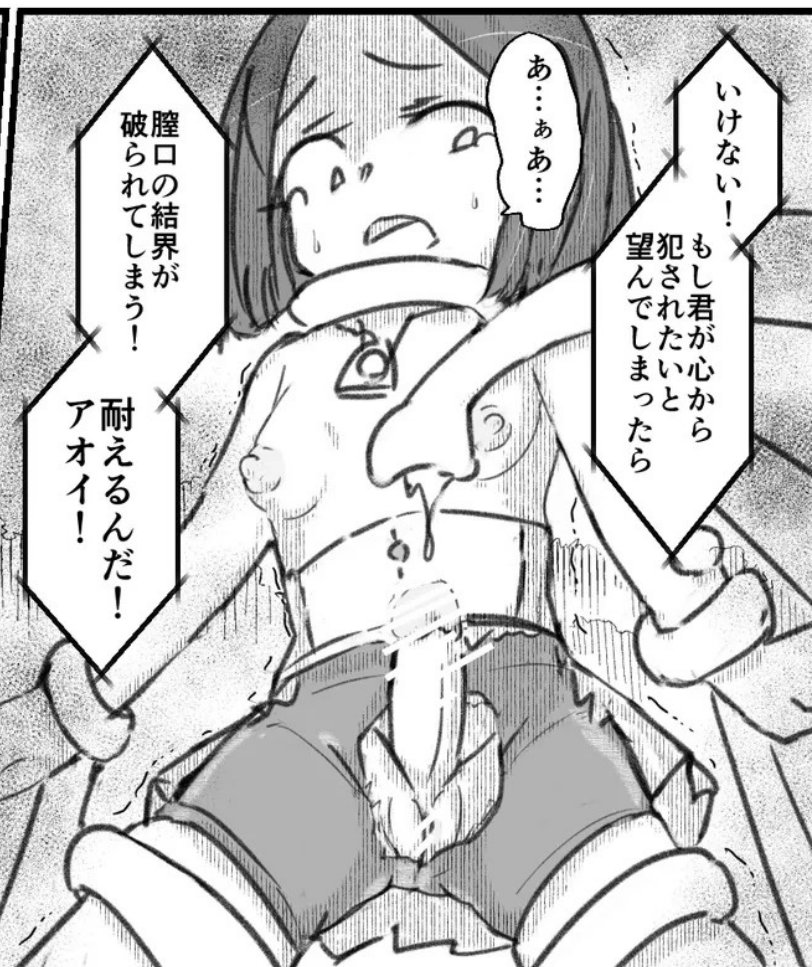
『チンポ』を



いやっ…

快樂で
グチャグチャに
してあげる

いやっ…



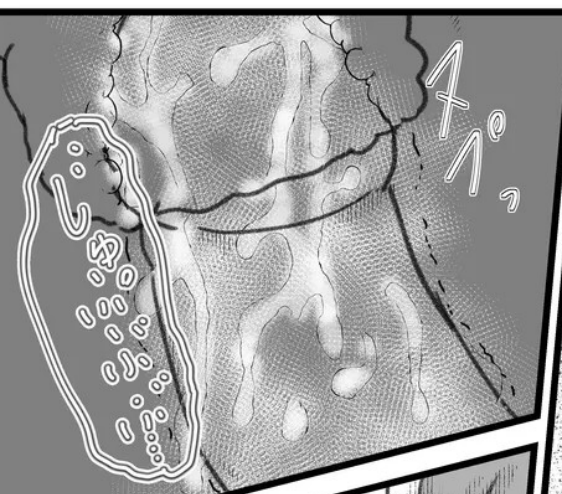
いけない！

もし君が心から
犯されたいと
望んでしまったら

あ…ああ…

膣口の結界が
破られてしまう！

耐えるんだ！
アオイ！



柔らかいものが
おちんちんにつ

絡みついてくるうっ

アハハッ！
情けない声！

でもペニスって
少しグロテスクね

『あの人』のは
どうなのかしら…

粘液をかけられた
ところから

胸もアソコも
切なくなつて

そうだ、こんなの
我慢…するんだ！

我慢すれば…
こんなのにい！

アオイ、快楽に
負けちゃダメだ！

今は耐えて反撃の
隙をうかがうんだ！







溜まっていたのが

体の中で広がって

おちんちんも

アソコも

んういっぎいいい！

全部ダメに

ダメになって…

精魔力あそこから
垂れ流しちゃって

膣内かきまわされ
たいんでしょう？

早く負けを認めて
楽になったら？

わたしもいつまでも
あなたの相手なんてー

そうだ、ツバキちゃん
を助けるんだ！

耐えるんだっ！

しっかりするんだ！

心を強く保てば
君は負けない

友だちを
助けるんだろ！

こんなの…でっ

わたしはっ！

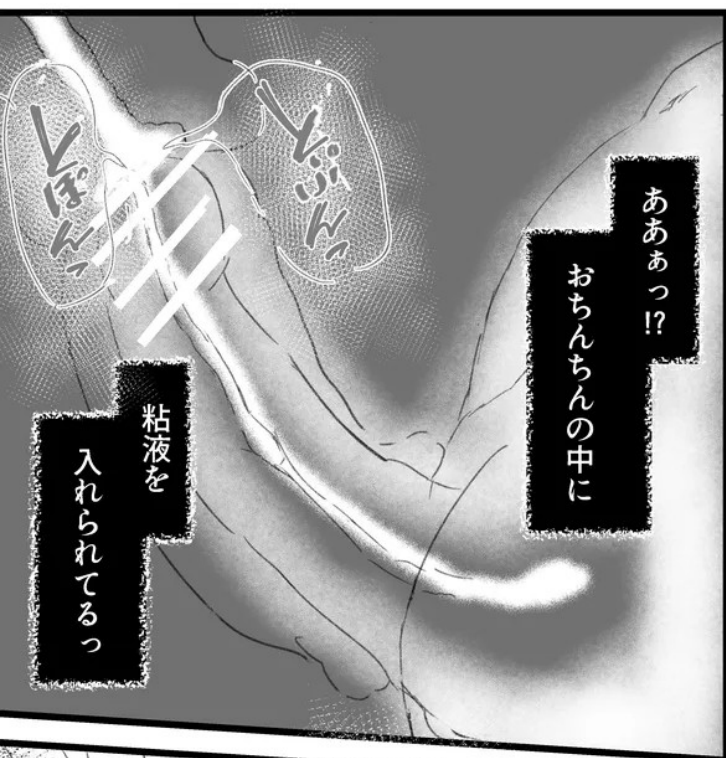
負けたくないっ！
こんなのにつ！

ポッ

びく…

びく…





その『チンポ』も
限界なんですよ？

それじゃ
とどめよ！

ああっ！
チンポがっ

ああっ、ダメ

チンポきもちいいの
あふれてくるっ

めちやくちやに
擦りあげられてっ

んむうおおっ！

もう、ダメえっ！

我慢できないっ
とめられないっ

精液、精液があっ

んんおおっ！

くるっ、きちゃううっ

射精きちゃううっ！

でる

でるっ

でるうっ

おおおおっ！

んんおおっおおっ！

チンポいくっ

チンポいくっ

精液でるううっ

チンポ射精するうう！

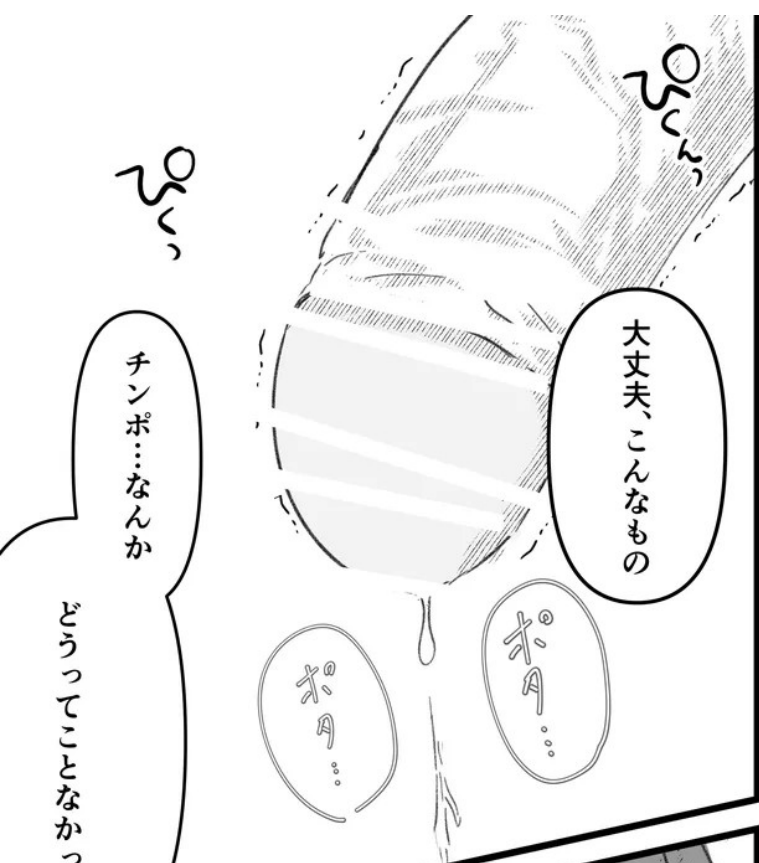
さあ無様に

絶頂してしまえ！

精魔法使い！

チンポついぐうううう！





大丈夫、こんなもの

チンポ…なんか

どうってことなかった



『あの人』を
わたしのものに

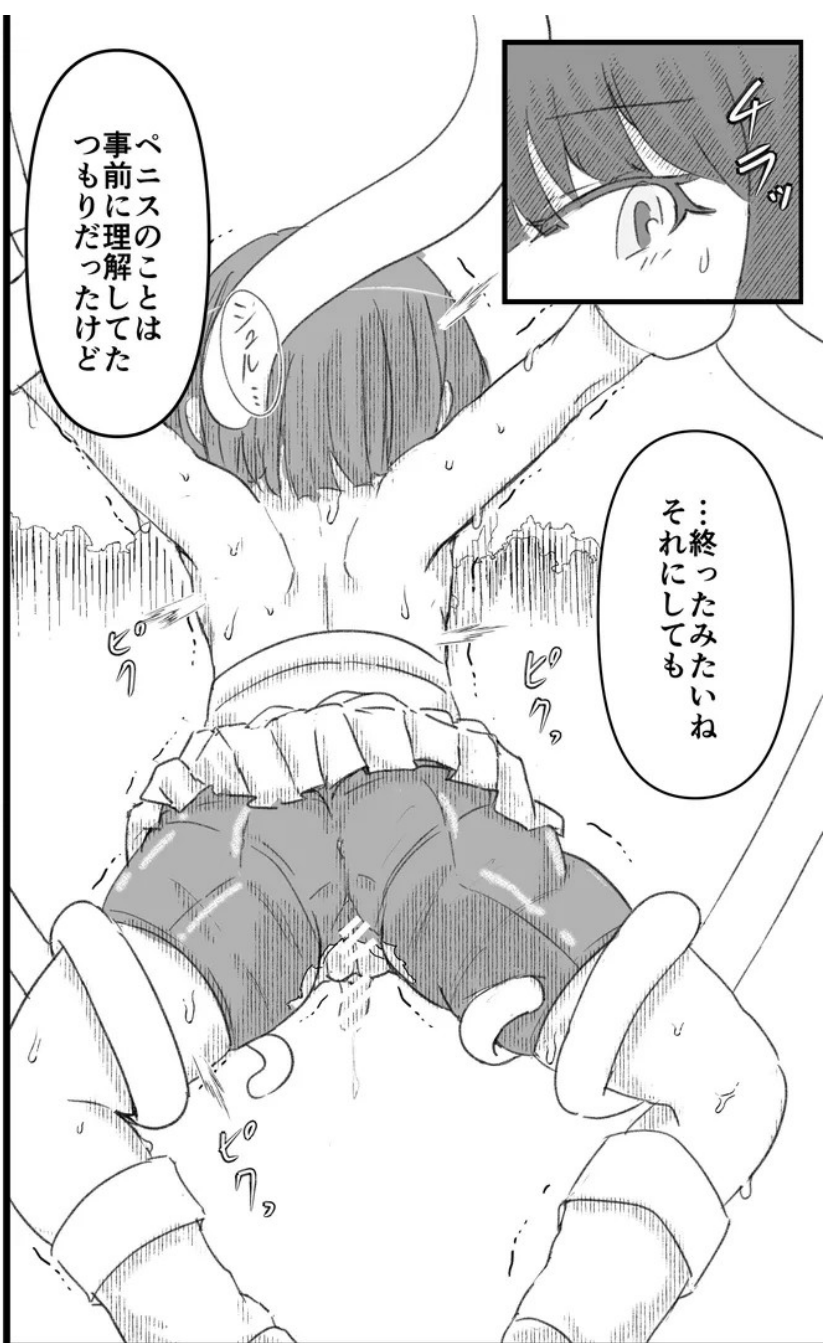
そのためにも早く…



これは!?

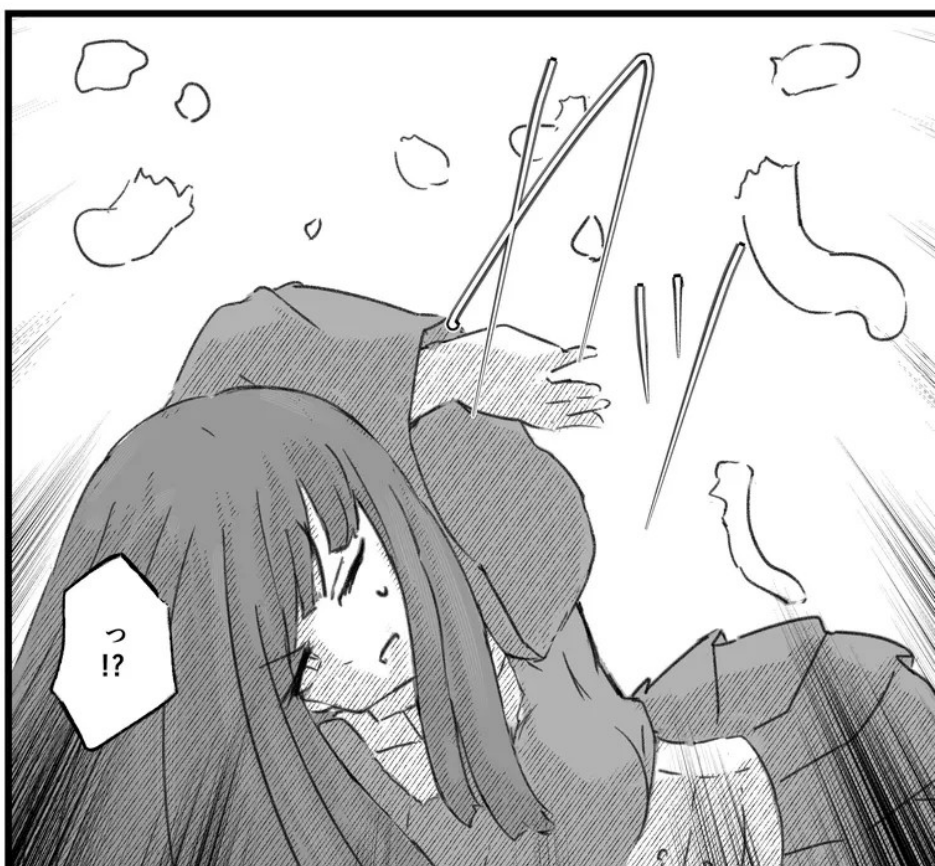
さあ反撃だ!

精魔力が
充填された!



ペニスのことは
事前に理解してた
つもりだったけど

…終ったみたいね
それにしても



っ!?



どうやら彼女を
屈服させるには

まだ快楽や絶望が
足りなかったようだ



ちいっ！

凄く意志が
強い人間だね

ラビアーナの奴め
良い素材を見つけたな



希望を失わない限り
君は立ち上がることができる！

さあ精魔力を一気に放つんだ！



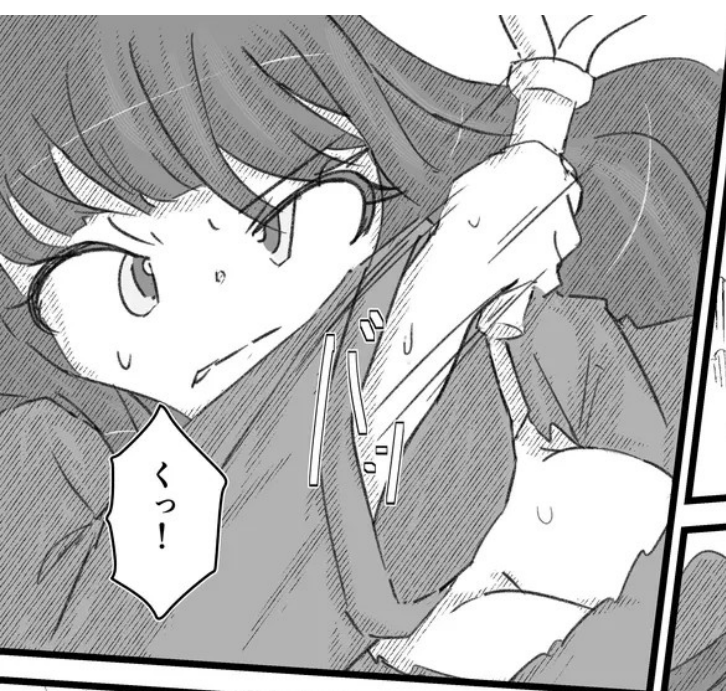
絶対諦めない！

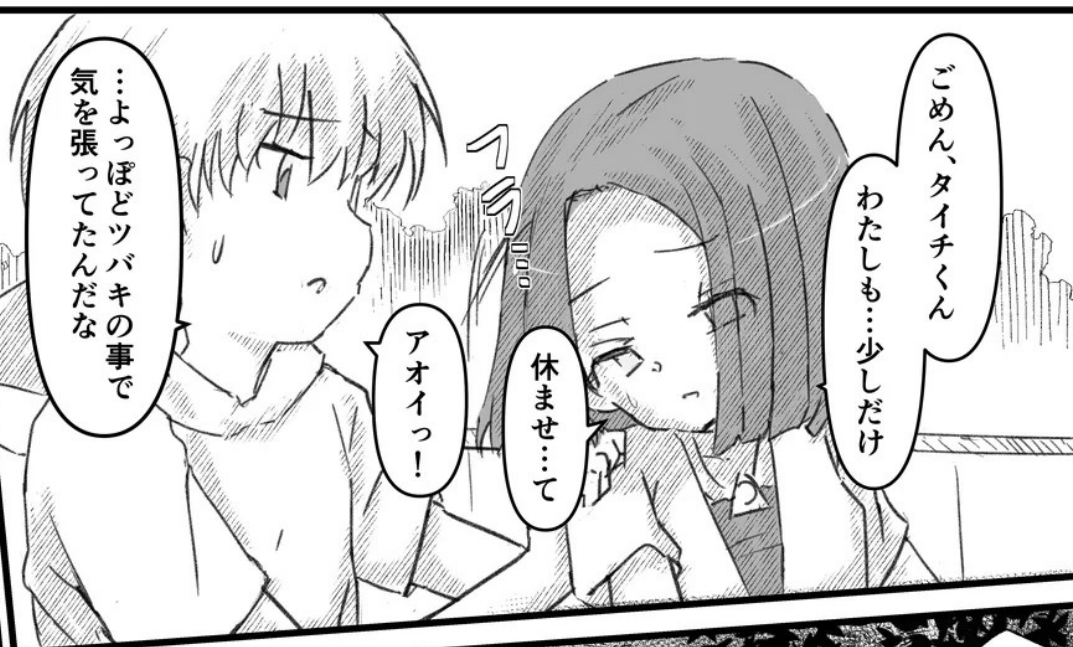
ツバキちゃんを
助けるまで



友達を助けるまで

わたしは
負けない！











まだ近くに
いる
かもしれない

(はあ)

(はあ)

早く、早く探すんだ



ツバキちゃんの事も
タイチくんの事も

あの娘なら何か
知ってるかも

あの後すぐにタイチくん
までいなくなつて…



これ…は…

紙の…お手紙？



早く私が

…っ？

私がなんとか
しなきゃ…



…そうか。せめて
変身して行くんだ

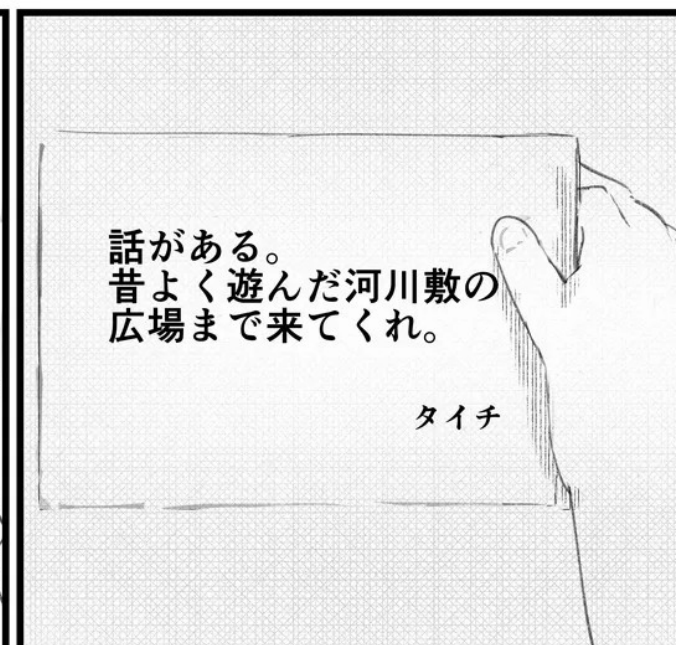
うん…



わざわざこんなふうに
彼は呼び出すのかい？

アオイ、これは
どう考えても

わかってる…でも
私、行かないや…



話がある。
昔よく遊んだ河川敷の
広場まで来てくれ。

タイチ

